

平成21年度
外部評価報告書
—付属高等学校・中学校—

日本大学

刊行にあたって

全学自己点検・評価委員会委員長

牧 野 富 夫

教育の世界では「自己点検・自己評価」が、いまや“常識”となっている。しかし、その歴史は決して古くはない。1990年初頭の大学の「規制緩和」（設置基準の大綱化）から始まった。それが中等教育、初等教育、幼稚園などへと広がっていった。これは要するに、「事前規制から事後チェックへ」という教育政策の新自由主義化にほかならず、「事後チェック」の第1段階が「自己点検・自己評価」なのだ。

本報告書は「外部評価」に関する報告書である。上記の流れからいえば、「事後チェック」の第2段階である。つまり、高校の「自己点検・自己評価」を素材に、これを通じて「外部評価」（第三者評価）がおこなわれるからである。論理的には、このようになる。しかし、本報告書の特徴は「外部評価の二重化」にある。有識者・保護者・卒業生などの外部評価者は、評価にあたり「自己点検・自己評価」を素材（参考）にするだけでなく、じかに、かつていねいに高校の教育・運営等の実態を観察している。

それだけではない。それをさらに「外部評価結果総括」ということで、前日本大学高等学校教頭の渡邊整市氏が“検証”している。結局、「外部評価の三重化」となっている。渡邊氏は、直接高校に乗り込み、生徒との対話を通じて教育の実態に切り込むなど、「外部評価」に生命力を与えている。全体として生きいきとした「外部評価」となっている、ということだ。

上述のごとく、この国の教育政策は「事前規制から事後チェックへ」ということで、その手法が大きく変わった。しかし通常、それが効果的に機能しているとは言い難い。「自己点検・自己評価」が形式化・マンネリ化しているケースが多い。現場では「点検疲れ」の声も聞かれる。それでは「点検・評価」を「改革」につなげることなど期待できまい。

ひるがえって、本報告書にみられるように、日本大学附属高等学校・中学校の「外部評価」は生きいきとしたものになっている。「学校改革」の素材を十分提供している。

本報告書が広く活用されることを期待したい。

目 次

刊行にあたって

日本大学附属高等学校・中学校 外部評価者一覧

外部評価結果総括（附属校全体）	1
渡 邊 整 市（前日本大学高等学校 教頭）	

外部評価結果総括（各校）

日本大学高等学校・中学校	11
櫻丘高等学校	19
鶴ヶ丘高等学校	25
藤沢高等学校・中学校	35
豊山高等学校・中学校	42
豊山女子高等学校・中学校	51
三島高等学校・中学校	60
明誠高等学校	67
山形高等学校・中学校	75
習志野高等学校	83
東北高等学校	91

資 料

実施要項	99
外部評価票様式	103
外部評価学校評価票（評価者用様式）	
外部評価学校評価票（総括用様式）	

日本大学附属高等学校・中学校 外部評価者一覧

附属校全体	渡 邊 整 市	前日本大学高等学校教頭
-------	---------	-------------

学 校 名	総括者氏名	評価者数
日本大学高等学校・中学校	飛 田 仁 (③ 有識者)	6名 ① 卒業生 2名 ② 保護者 1名 ③ 有識者 3名
櫻丘高等学校	高 橋 伸 幸 (③ 有識者)	5名 ① 卒業生 2名 ② 保護者 1名 ③ 有識者 2名
鶴ヶ丘高等学校	野 本 厚 子 (③ 有識者)	5名 ① 卒業生 2名 ② 保護者 2名 ③ 有識者 1名
藤沢高等学校・中学校	宇久田 進 治 (③ 有識者)	6名 ① 卒業生 2名 ② 保護者 2名 ③ 有識者 2名
豊山高等学校・中学校	大 谷 常 淳 (② 保護者)	6名 ① 卒業生 2名 ② 保護者 1名 ③ 有識者 3名
豊山女子高等学校・中学校	染 谷 栄 一 (③ 有識者)	6名 ① 卒業生 1名 ② 保護者 3名 ③ 有識者 2名
三島高等学校・中学校	長 崎 信 彦 (② 保護者)	6名 ① 卒業生 1名 ② 保護者 2名 ③ 有識者 3名
明誠高等学校	小 澤 勉 (② 保護者)	4名 ① 卒業生 1名 ② 保護者 1名 ③ 有識者 2名
山形高等学校・中学校	逸 見 良 昭 (② 保護者)	6名 ① 卒業生 2名 ② 保護者 3名 ③ 有識者 1名
習志野高等学校	今 野 隆 雄 (③ 有識者)	5名 ① 卒業生 1名 ② 保護者 1名 ③ 有識者 3名
東北高等学校	柳 沼 力 夫 (① 卒業生)	5名 ① 卒業生 1名 ② 保護者 1名 ③ 有識者 3名

※人数には総括者も含まれます。

※ 選任区分については下記の区分（実施要項4 外部評価者の区分）の中から選択

- ① 卒業生
- ② 保護者
- ③ 有識者（塾・予備校関係者，他校関係者，地元関係者等）

外部評価結果総括（付属校全体）

渡 邊 整 市

今回の外部評価全体の総括作成に当たり、各校の外部評価を基に関係資料の閲覧や数校を実際に訪問し、生徒との面談や実地調査を行ったので、以下に感想や評価、提言を述べたい。

日本大学は付属高等学校11校、付属中学校6校を有し、各付属高等学校・中学校は地域社会をはじめ教育活動にもニーズに合った幅広い人間形成を行い、日本大学の建学の理念に基づき、教育目標を掲げ展開している。

各付属校が生徒、保護者、地域住民、卒業生、学校関係者、学識経験者等の信頼に応え、教育活動その他の情報を学校として公表し、それらの事項に説明責任を果たしていくことが開かれた学校づくりの一翼を担うものである。

学校評価のことについて、まず携わった教員として述べる。

平成14年3月の学校設置基準改正により、自己評価等の情報を一般社会に提供すべきであるとの規定が設けられた。(以前から公立の小学校、中学、高校は自己評価を行っている)その結果により、よい学校づくりを行うため、情報を公開、公表し広く意見をもとめ、改善すべきは速やかに行うことが求められる。

平成15年10月7日の中央教育審議会答申「初等中等教育に於ける教育課程指導の充実・改善方策について」により、学習指導要領の一部改正が決定し、教科書改訂等も含め、国民的課題として学力向上が前面に出ることとなった。その結果、学校は教育的ニーズに答え、教育活動等の自己評価に取り組み、公表することが求められてきた。

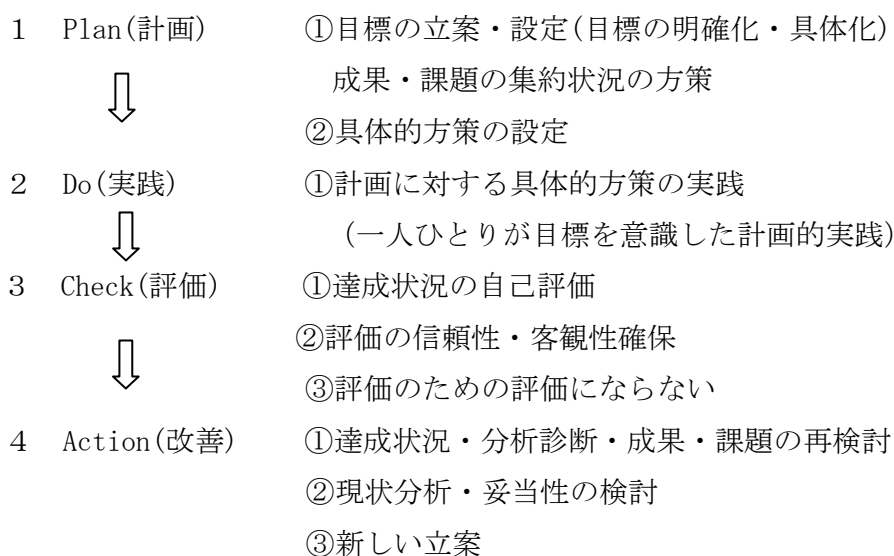
以上のことから高等学校・中学校としての学校評価基本方策については

1 評価目標を明確化および具体的にすること、2 学校評価を柱とし目標・改善につなげること、3 評価の過程が大切となってくる。

日本大学各付属校も本部総合企画部を中心に生徒、保護者、地域住民、卒業生、学校関係者、学識経験者等との相互連携を行うことにより、よりよい学校づくりに力を注ぐこととなった。

付属高等学校評価専門委員会での検討を重ね、平成18年に付属高等学校・中学校の中から2校を選び、自己点検・評価（生徒による授業評価アンケート等）を試行し、その後、全校で実施した。

P→D→C→Aサイクルに基づいた、以下のような学校における教育活動、その他の学校運営に関する学校評価システム確立である。



P D C Aサイクルの採用について、定着できるように打ち合わせをし、各付属校による、教育の質の向上、信頼される学校づくりを実行するものである。これには各校の校長を中心に全教職員による組織的かつ効率的な体制を確立し、実施することが重要であり、全教職員が温度差のない教育活動等を行うことが求められる。

今回の外部評価では、60名の外部評価者による学校訪問、生徒との面談、授業参観、部活動見学、教職員との面談説明等を通じて、学外者の視点による評価を実施し、自己点検・評価結果の妥当性等を検証することを目的としている。

結果、外部の方からの貴重な提言や本学の取り組みについての評価などを各付属校や学校法人をあげて、今後の改善すべき課題や方向性として見出ししていくシステムとなっている。

外部評価者の評価について

1 教育活動

学校として、教育活動その他を明確に発信し、公表することは教育の向上を高めると共に学校として信頼もされる大きな狙いがある。また学校の特色を持つことにも力を注ぐべきであり、具体的なビジョンを掲げることが、重要かつ不可欠であると思われる。

近年、進学トップ校データは多くが中高一貫校で占められ、入学時の授業環境が満足度を決定し、反対に生徒のマイナス面削減に力を注いでいる学校は、満足度が向上しにくいとされている。

付属校は、外部評価者から教育活動その他に対して、概ね良い評価をいただいているが、その中から指摘コメントに掲げられた事項を提起するものである。

1, 教育目標 2, 達成 3, カリキュラム 3項目について、C(あまりできていな

い) 評価(60名中9名)4校

面談でも校訓，教育目標，校歌等を知らない歌えない生徒が存在していることは事実である。これを解決するには，文書，集会，放送，掲示板等を活用し，生徒達の目に見える対応が必要ではないだろうか。

5，大学との連携教育について，C評価（60名中3名）2校

中学・高校・大学の一貫教育，すなわち高大連携は戦略的にも大きなインパクトがあるはずである。大学では数年前から大学入学前にプレ授業を体験させている学部もあり，高校生を対象に大学が講座を開講し，修了者には入学後に単位を認めているしくみもある。

付属校の教員，生徒に対して，本部においては全体説明会，各学部においては出張説明会，オープンキャンパスでの説明会等を開催しているが，各学部には入試選抜方法が数多くあり，各高校の進路担当は入試選考一覧表作成し，機会あるごとに生徒，保護者に説明し，早期に進学動機付けを行っている。

これから少子化時代を迎え，大学本部も教学戦略会議での検討課題の下に高・大連携推進委員会を設置し，諸問題の改革に着手したので期待したい。さらに高校の進路指導主任が出席する会議などの機会を増やし，情報交換していくことも必要である。

6，施設・整備について，C・D評価（60名中9名）5校

学校の学習環境，施設や設備等が充実しているかは，保護者が子どもに受験させる学校選びで重要な選択肢の一つである。生徒諸君にどれだけ安全性を重視した施設が整備されているかというような付加価値が求められる。

一部の学校施設が老朽化してきているのは事実で，生徒の安全性を優先にするべきであり，有事の際に避難場所としても活用されることも考えると早急に建替や改修を行うべきである。

現在，施設の建設・改修工事については計画が進んでいる学校もあるが，特に明誠高等学校は，外部評価者全員がC判定であることを申し添える。早急の対応を望むものである。

7，国際化の対応について，C・D評価（60名中13名）7校

現在社会において，国際化はますます進み，言葉でのコミュニケーション(読む)(書く)(聞く)(話す)は，人と人とのつながりを高め，生徒諸君をますます大きくし，世界に通じる大事な手段となっている。各学校とも英語検定，TOEIC，海外語学研修や海外修学旅行でのホームステイと英語教育には力を注いでいる。4歳までに英会話を学ばせている家庭が3割あり，これからも伸び続けるという調査結果が出ている。

付属校には外国人教員や業務委託派遣講師が数名おり，生きた英語教育を行っている。学校行事として，英語検定，TOEIC を実施している学校もあり，また，文部科学省の国際交流団体関係の推薦で，東南アジア各国から国際交流として生徒を受け入れている学校では生徒たちも大変良い経験をしたようである。受け入れ態勢は大変であるが，できる限り

実施してほしい。

現在、付属校の中で外国からのホームステイを受け入れている家庭がどのくらいあるかは不明であり、今後調査が必要になるのではないかとと思われる。

2 学校生活への配慮（生活指導）

正課の授業は、生徒に知識を与え、技術を習得させ、知識の理解力、判断力を養うものである。学校生活の教育課程中、教科外活動における教育の一分野が生活指導である。躰、ガイダンス、特別教育活動、道徳教育、教科指導、学級活動、進路指導、家庭との連携その他となる。

- 1 家庭との連絡・連携について、C評価（60名中2名）2校
- 2 社会のルール・校則について、C評価（60名中3名）3校
- 3 交通安全事故防止について、C評価（60名中5名）4校

担任・生活指導としては

- 1 学年・学級の目標を明確にすべきである
- 2 生徒個々の自立心を大切にし、人間関係を指導する
（生徒との面接回数を年5回以上は行う）
- 3 生徒個々の資質・学力の向上を図る
- 4 学内外研修・研究を教員間で行い教育指導の向上を図る
- 5 家庭との連絡を密に行う（生徒環境票等を把握）
- 6 学級活動（もっとも基本的な生活指導）
- 7 早めの報告と対応が求められる。

また、担任の一日の生活指導としては

- 1 保護者からの連絡確認
- 2 朝会での連絡事項
- 3 学年の連絡事項
- 4 HR活動
- 5 健康面の観察
- 6 欠席連絡
- 7 昼休みの面接・巡回
- 8 帰りのHR活動がある。

担任・生活指導担当教員は、これ以上の仕事を持ち、その一つ一つが大切な事項であるが全教職員で生徒指導に温度差があってはならない。

校内での登校指導、交通安全（自転車等）、薬物、携帯サイト、不正アクセス、性病、セクハラ等の身近に起きている問題を提起、生徒、保護者、教職員を対象に講習会を開催し、

理解させるような学校行事を行うべきである。

3 課外活動（生徒会，部活動）

学校の全生徒をもって組織する生徒会は，学校生活の充実，改善を図る活動であり，諸関係の連絡調整に関する活動，学校行事への協力に関する活動，ボランティア活動等を行うなどの役割がある。

ボランティア活動は社会的貢献であり，個人の成長のうえで，心身ともに有意義な行動である。情操豊かになり，活動を通して交流した経験は貴重な人生勉強の一部となる。人と人との関係は，家庭では教え学ぶ事のできない多くの体験，経験をなすものである。

ルールを守ることや何事にも挑戦する気持ち，我慢する気持ちの大切さを身につけ，責任と自覚の機会を与えられるものである。

2 ボランティア活動についてC評価（60名中15名）8校

3 部活動を行う施設についてC評価（60名中2名）2校

生徒会を通して，ユニセフ・エコキャップや使用済み切手の回収，老人ホームの訪問（手品，演劇，ジャグリング披露），吹奏楽部の地域パレード参加，清掃，献血，交通整理等を行っている。一部の生徒に限られているが，地域住民には浸透し，大変喜ばれている。今後生徒会を通してボランティアの必要性を伝え，指導することが課題である。

4 進路指導

教育活動を通して，生徒が自らの生き方を考え，主体的に進路を選択することができるように計画的，組織的な進路指導の指導計画を作成し，実践したかを具体的に確認することが大切である。指導内容，方法，時間，進路希望大学の資料や生徒の個人資料作成に時間をかけ，生徒，保護者ともその情報を共有することが課題となる。

1 進路指導は適切かについてC評価（60名中5名）4校

2 入学から卒業まで系統的についてC評価（60名中7名）4校

3 工夫がされているかについてC評価（60名中8名）4校

4 施設・整備・資料についてC評価（60名中8名）5校

附属高校としての進路指導は，進学を目的とした進路指導であると位置づける。

保護者は，多くの情報を集め，子供の可能性を伸ばすための選択の一つとして大学進学を考えている。附属校では生徒諸君に，早期進路指導，大学見学，資料の配布，説明会，個人資料の作成，面談と情報を提供している。しかし2割弱の外部評価者は国公立大学，早慶上理，GMARCHの受験体制の弱さを指摘している。また一方で専門学校の資料不足も指摘していた。

学校は進路情報を生徒が閲覧できる場所で提供し，在校生に関心を持たせる指導が行わ

れなければならない。付属校の中には、日本大学進学だけでなく、他大学に進学するための施策を講じ、補習、カリキュラムや予備校との連携等を行い、ニーズに応じている学校もある。生徒の進路先によって、生徒募集に影響が顕著に現れてきているのが現状である。

5 保健・衛生

保健室利用状況については

- 1 来室者が多く、一人に対する対応時間も増加している
- 2 子供の心身の健康問題が多様化しており、来室理由の背景に身体的問題より心に関する問題を抱えている
- 3 医療機関等との連携を必要としている事例が多い

との文科省報告がある。

学校保健・衛生は、学校教育の一環として明確に制度化されている教育活動である。生徒の健康維持、増進を図るため、教職員の心身両面にわたる管理・指導学習を包括するものである。

- 1 生徒相談室の環境について、C評価（60名中1名） 1校
- 2 生徒相談しやすい場所について、C評価（60名中3名） 3校

現在、学校の三大病とは「腎炎ネフローゼなどの腎臓病・先天性リウマチ性心臓病・気管支喘息」である。保健室では保健便り等で健康診断、健康についての注意など生徒の健康、衛生関係の情報を発信し、評価されている。新型インフルエンザ対応については、大学本部、学校医との連携を評価する意見が数多く寄せられていた。

保健・衛生に関して、生徒相談室への指摘コメントが多くあった。いじめ、登校拒否（不登校、保健室登校）集団不適応、非行、学業不振、家庭生活等広範な問題である。その専門相談としてスクールカウンセラーが各学校に配置されている。

スクールカウンセラーの役割は次のとおりである。

- 1 子供のメンタルヘルスをめぐる緊急事態への見立てを行う
- 2 保護者や子供の個別面談を行う
- 3 教職員へのコンサルテーションを行う
- 4 関係機関との連携に関してつなぎ役となる
- 5 校内委員会（教育相談部）に参加し、共通理解を図る

生徒相談室に関する配慮として、相談者の気持ちを落ち着かせるように植物の設置、入室しやすいような場所の確保設定が望まれる。

日本大学は独自に教職員に対してインターカーの講習を開催し資格を与え、カウンセリングマインドを立ち上げている。各学校にも資格者が多数在職しているので、その活用も必要ではないだろうか。また安全衛生委員会は月に一度は開催され、生徒、教職員、学校

の報告がなされるべきである。(開催規定がある)

6 図 書

人間性の確立には、読書は重要な要素である。

朝読書週間実施校は、1万校を超えたとの発表があり、読書による効果が学校教育活動にも顕著に現れていることが実証されている。その中で図書館が重要な役割を果たす環境に位置し、推進の拠点になっている。

- 1 啓蒙活動について、C評価(60名中15名) 9校
- 2 座席は十分について、C評価(60名中9名) 6校
- 3 蔵書・視聴覚資料について、C評価(60名中8名) 6校
- 4 開室時間について、C評価(49名中6名) 5校

図書に関しては、数多くの外部評価者の方がコメントをしている。

各校では、校務分掌により図書委員会が設置され、司書教諭を中心に啓蒙活動を行い、開館時間、利用方法、図書新聞、貸し出し業務、新規図書の案内等を行っている。生徒の利用状況を見ると、試験前、期間中の利用が多く、本来の機能、役割が果たされていない。

図書の貸し出し数については学校間での差が生じているようであるが、本の内容なども含め、更なる啓蒙活動が必要である。一般的な利用についての問題点としては場所、開閉時間等が挙げられているが、各学校での改善が望まれる。

最も重要なことは生徒たちへの身近な読書環境づくりと啓蒙活動である。図書を教室、学年、学級、図書館の前に置くなど、身近な環境作りも必要であり、読書の活性化に結びつく方向性を見出すべきである。一人で読むだけでなく朗読会の実施や、読書作文、課題図書作文、地域社会公募作文、読書週間、行事作文、詩、俳句、小説、百人一首等の関連情報をまとめた一冊の小冊子を作成し、全生徒の家庭に配布してはどうだろうか。

各学校では、蔵書はもちろんのこと、ビデオ、インターネット、図書検索、CD-ROMなど多機能なメディアを常設しているとの評価もあり、今後とも積極的な情報発信の拠点の一部として機能させる必要がある。

7 広 報

「学校評価と学校広報は表裏一体とも言える」その理由は、どちらも学校への共通理解、連携協力の情報発信となり、情報を公開した学校はアカウントビリティ(説明責任)になっている。

各方面からの評価と意義ある意見聴取を求めるには、学校からの詳細な情報提供を必要とされ、そのためにはHP等による基本的情報を含む情報がわかりやすく示され、学校の概要や状況が把握できるような情報を提供することである。また、受験生、保護者、在校

生、卒業生が学校の諸活動に参加するうえでも有用である。

学校として、情報発信は校内外に向かって理解と支援を求め、アピールする絶好の機会でもある。

- 1 校内外の情報発信について、D評価(60名中1名) 1校
- 2 説明会等の広報活動について、C評価(60名中3名) 3校
- 3 受験生に教育目標周知について、C評価(49名中7名) 4校

各校のHPは、よくできていると思うが、日本大学付属校としての共通する事項の発信が不足しているように思われる。HPは学校活動その他をタイムリーに更新すべきであり、反応が返ってくる機会が少なくてもサイトを見る受験生、保護者、在校生、卒業生は一つの情報と受け止めてくれることを忘れてはいけない。

また現状では、教育目標・教育理念に関して、高校受験生には周知がされているが、中学受験生に対しては周知できていない感がある。

8 管理運営

学校危機管理の方法は、学校の特性に対応した個別マニュアル作成を行い運営することが最も重要である。全教職員の危機管理意識を高め、危機管理に携わる一員としての自覚と責任、使命感を持たせ、組織化しなければならない。

- 2, 設備等指導上安全・適切について、C・D評価(60名中8名) 5校
- 4, 個人情報の取り扱いについて、C評価(60名中1名) 1校

5校(豊山, 三島, 明誠, 習志野, 東北)の評価者が施設・設備について、何らかの問題ありと指摘している。教育活動の項目でも述べたが、既に計画が進行し、改修工事が行われている学校もある。まだ計画が進んでいない学校は耐震工事を含め早急に対応する必要がある。

危機管理マニュアルについては、学校長は早急に作成し、全教職員に周知すべき問題であり、特に新人教職員には徹底させなければならない。学校は個人情報の宝庫であり、学校関係の書類は個人での校外持ち出しが厳禁である。学籍簿や成績表など生徒の個人情報を取り扱う場合にも使用簿などで厳格に管理し、目的や使用者を特定できるようにしておくべきである。

9 保護者等との連携

学校に対する期待が大きくなればなるほど、学校からの情報伝達は重要になり、校長の学校だより、学年、学級だより、保健だより、図書だより、学校行事通知文書、授業参観、懇談会開催、部活動、同窓会等について、できる限り詳細に情報として適時発信することが大事である。

1 保護者との連携は適切について、C評価(60名中2名)2校

2 卒業生との連携は適切について、C評価(60名中7名)5校

実際のところアンケートでは、学校の情報不足を指摘する声もあり、より一層の連携が求められている。また、保護者の8割以上が生徒の状況、学校行事、部活動について、学校での教員との面談を求めているのが現状である。

その他では新入生やその保護者に対して、「学校要覧」は配布することが必要であると考えられる。なぜならば、「学校要覧」には学校のあらゆる教育活動情報が記載されているからである。

卒業生は、長い目で見て学校の理解者であり支援者でもある。HP、学校行事の招待、ホームカミング、同窓会室設置、資料館、名簿作成、学校説明会、人材講演会、進路指導、体験談学習等に大いに卒業生を活用すべきである。

10 地域連携

地域連携には、どうしても開かれた学校を求められる。

1 説明責任と情報公開

2 適切な外部者の意見反映

3 地域人材活用

4 学校施設の開放

5 学校機能の開放

6 知的財産の公開等

が一般的に開かれた学校と言われている。

1 地域に開かれている学校について、C評価(60名中5名)4校

2 地域の行事交流・学校交流について、C評価(60名中13名)6校

学校開放は、各学校が目標設定を定め、取り組みを進めていくべきである。一部の学校では地域に行事ごとに学校の開放や、貸し出しを行っている(プール、講堂、体育館、校庭、教室等)。現在のところ一部開放している学校では、大きな問題は起こっていない。

地域との交流については、地域の清掃、交通整理、各会に参加(地域教育協議会、警察協議会、町内会、商店会、子ども会、避難場所掲示訓練等)生徒会はじめ吹奏楽部、ジャグリング部、演劇部等が参加している。学校の地域性もあるが、積極的に地域の行事にも参加すべきである。

日本大学付属高等学校11校、中学校6校が取り組んだ、今回の外部評価者からの評価概況は、今後、学校環境が一段と厳しくなり、高い要求が求められてくる時代に向かって力強い提言だと受け止められる。全教職員は高い意識を持って討議、分析し、改革、改善

を組織的かつ効率的に行い、具体的な指針を示すことにより、これからの学校像を明確にしなくてはならない。

学校評価とは、学校の優劣を判定、判断するものではあってはならない。統一の評価項目で比較するものでもない。前述のとおり、評価されたものについて、組織的、効果的にどれだけ運営されているか、また責務を果たしているかを診断し、充実、改善を図ってもらいたい。全教職員によってP→D→C→Aを行ない、日本大学、附属高等学校・中学校が、よりよい学校となるべき工夫がなされ、生徒、保護者、卒業生、一般社会の願っている学校にすべきである。

《注・参考文献》

平成 16 年度シンポジウム報告書「21 世紀の日大人育成」日本大学総合企画部

加澤恒雄・広岡義之編著「新しい生徒指導・進路指導」ミネルヴァ書房

高旗玲治「学校の自己点検・自己評価の進め方」教育開発研究所

文部科学省「教職員・子どもの健康観察の方法と問題への対応」

「児童心理」金子書房

朝日新聞社会部「なぜ学級は崩壊するか」教育史料出版会

唐澤勇「ホームルーム担任の仕事 12 ヶ月」

国立教育「20 年度全国学力・学習状況調査」

平成 21 年度 日本大学高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成21年度，日本大学高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者6名の代表として，以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお，評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている， B できている， C あまりできていない， D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ，周知されていると感じますか。	3	3		
2	本校の教育目標は，十分に達成されていると感じますか。		6		
3	本校のカリキュラムは，教育目標を達成するために十分であると感じますか。		6		
4	本校は，生徒の学力向上や授業改善に向けて，組織的な取組を行っていると感じますか。	1	5		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	3	3		
6	本校の施設・設備は教育活動上，十分であると感じますか。	6			
7	本校の教育は，国際化に対応できるものであると感じますか。		3	3	
8	学校行事とその内容は，適切であると感じますか。		6		

コメント

- 1 教育目標については昨年度よりも周知されてきたという結果でしたが，教職員はもとより，機会あるごとに生徒・保護者に理解される働きかけが必要だと思います。
- 2 校訓や教育目標の達成のためには，『学校要覧』P4の「学年重点目標」などを見直し，日本大学高等学校・中学校6年間の計画的・系統的な指導を可能にする目標に改善し，その実現に向けた取組が大切であると思います。
- 3 『学習指導要領』が改訂された本年度において，カリキュラム（シラバス）の改善が挙げられていることは大変重要なことであると思います。
『中学校学習指導要領』，『高等学校学習指導要領』に示された改訂内容について，教職員全員が研修を深め，新しい時代に向けた教育の方向性と移行期間のカリキュラム（シラバス）について十分に検討していく必要があると考えます。また，『高等学校学習指導要領』のある中等教育学校関連法令等にも着目し，公立（県立・市立）中等教育学校との競合の対策も考えていくことが課題であると思います。
- 4 生徒の学力向上に向けては，PDCAサイクルに基づき授業改善を図るなど，組織的な取組が行われていますが，受験で高等学校に入学してきた生徒と日本大学中学校からの生徒との学力差，授業について行けない生徒への対応等，検討すべき課題であると考えます。
公文式や小テストなど基礎・基本を確実に定着させる学習方法を考えていただきたい。
- 5 「総合大学としての日本大学」の付属校として，大学との連携教育は充実していると考えますが，生徒の能力開発，適切な進路選択のために，工夫する必要があると考えます。
他大学進学者へのバックアップも一考されると良いのではないですか。
- 6 国際化に対応する教育の具体的な目標設定や，オーラルコミュニケーションを重視した英語授業などの充実を図る必要があると思います。

- 7 卒業証書授与式の式場での卒業生の呼名は、日本大学高等学校や日本大学への愛校心を培う重要な儀式であると考えます。生徒数の多い公立高校や他の日本大学付属高校でも行われています、是非ご検討ください。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。		6		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	5	1		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。		5	1	
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	4	1	1	

コメント

- 1 家庭との連絡・連携は、保護者対象のアンケートからも昨年度と同じく少し課題があるように思えます。授業公開・懇談会の機会を増やすことや、日常の家庭への連絡を密に取るなどに配慮が必要と考えます。
- 2 施設のリニューアルや男女共学化もあって、生徒は明るく生き生きと学校生活を送っているようです。愛される人間が育成されているように感じます。
- 3 生徒数から考えても問題行動を起こす生徒は決して少なくないと考えます。インターネット・携帯電話などへの対応を含めて、ルールや校則の遵守についての指導をさらに充実させていただきたい。
指導に当たっては、学級経営が生徒指導の基盤であることを十分認識し、学級担任を中心とした教職員が生徒一人一人の実態を十分に把握し、共通理解をもって対応することが大切であると思います。また、校長としての考え方を示すため、朝会での講話や講演会の開催を通して、校訓や日本の社会について、生徒たちに認識を深めさせることも大切です。
- 4 スクールバスの導入、登下校指導、防犯カメラの設置など、生徒の安全確保の対策は優れていると思います。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	3	3		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。		2	4	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	6			

コメント

- 1 部活動への参加率は高いと思いますが、その成果は十分でしょうか。私立校としての部活動は、ある程度の成果が上がるのが必須条件ではないでしょうか。実力のある生徒の募集もさることながら、重要なのは指導者としての教職員・外部指導者（コーチ）の力量

にあると思います。もちろん、生徒の健康管理等、部活動も学校教育目標を達成するための教育活動であることを十分理解した指導者でなければなりません。

- 2 アンケート結果からも、自治活動としての生徒会活動が活発に行われているとは言い難いと思う。学力レベルが高い生徒は責任感も強く自治活動への関心も高い。教員からの働きかけで活動するのではなく、ボランティア活動も含め、生徒の自主的な活動の推進に是非取り組んでいただきたい。
- 3 学習活動、生徒会活動、部活動などすべての教育活動について、素晴らしい施設や設備が整えられていると感じます。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	3	2	1	
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。		4	2	
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。		4	2	
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	4	2		

コメント

- 1 進路指導を高校卒業後の進路にとどまらず、「自分の将来の生き方」としての勤労観や職業観を育てる進路指導を、中学校から高校まで系統的に展開する進路指導の充実に期待します。また、生徒の夢や保護者の進路についての意識を知るためのアンケート調査を実施し、6年間の進路指導に役立てることも考えられます。
- 2 「日本大学進路相談会」など早期動機付けが図られていると思いますが、理系・文系のコースの選択などについて理解できない保護者もいるので、理系・文系の偏りのない説明や、偏差値だけにとらわれない進路選択について、具体的なケースを上げるなどして、丁寧な説明をお願いしたい。
- 3 日本大学付属の高等学校としての立場もあると思いますが、「大学センター試験」対策を行うなど、日本大学への進学と国公立を含む他大学への進学の複線的な対応が必要なのではないでしょうか。国公立大学など他大学受験者への支援をすることが、日本大学各部のレベルアップにつながると思います。
何よりも現状に甘んずることなく、実力をもって入学してきた生徒の可能性を最大限引き出し、生徒の夢や希望を高め、達成させる教師集団であって欲しいと思います。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	5	1		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	4	2		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	4	2		

コメント

- 1 長い人生における健康の重要性を理解させ、基本的な生活習慣（食育を含む）の確立に努力していただきたい。
- 2 保健室・生徒相談室とも環境整備は十分に配慮されていました。生徒数から考えて、保健室・保健相談室はもう少し広いスペースが確保できると良いと感じました。
- 3 カウンセラーの配置は早かったようですが、子どもたちのメンタル面でのケアは年々大切になっています。不登校生徒の数は少ないようですが、保護者の相談も含め、専門家としての臨床心理士カウンセラーの週2・3日勤務配置が必要に思えます。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	1	3	2	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	3	3		
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	3	3		
4	図書室の開室時間は、適切であると感じますか。	2	2	2	

コメント

- 1 図書館の広報活動は活発に行われているようですが、利用率は余り芳しくないようです。利用状況を分析し、教科等での利用などの活用方法を考えてみてはどうでしょうか。
- 2 生徒のニーズにも応えられる蔵書や、大学のイメージが掴める法令集・医学書・美術図書等の入門書など進路選択に関わる蔵書も考えて良いのではないかと。
- 3 21年度取組目標に「コンピュータによる蔵書検索システム導入」に掲げられたことは嬉しい限りです。是非実現して下さい。
- 4 「現代の図書館は、学校の知的空間であり、重要な知の情報センター」であることを考え、パソコンのスペースも用意されているので、日本大学文理学部図書館のように、インターネット検索ができるマルチメディアセンターとしての機能をもつ図書館になって欲しいと思います。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	3	3		
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	2	3	1	
3	受験生に、教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。		3	3	

コメント

- 1 学校案内、ホームページ等、広報活動は充実していると思いますが、基本的なコンセプトを整備し、内容の充実やわかりやすい記述などに努めていただきたい。
- 2 戦略的観点から、日本大学創立120周年、日本大学高等学校・中学校創立80周年の節目を迎えるに当たり、現状の入学者層に満足することなく、より高い生徒層を取り込むために、入学試験等の募集活動を大きく改革しても良いのではないのでしょうか。他大学及び付属校では積極的な改革が行われています。
また、「学校説明会」の早めの開催や平日開催、公立中学校における学校説明会への参加など、積極的な生徒募集活動の展開することが必要であると思います。
- 3 受験生に教育目標・教育理念を周知させることも大切ですが、生徒が何を求めて日大高校・日大中学校に入学してくるのかという調査も必要なのではないのでしょうか。
私立校としての明確な教育理念は当然大切ですが、生徒や保護者のニーズにも関心をもつことが大切であると思います。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	2	4		
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	6			
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	3	3		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	2	4		

コメント

- 1 平成18年度以降、生徒による「授業評価アンケート」などの学校評価（PDCAサイクル）を実施し、評価数値の向上も見られるが、近年はやや伸び悩んでいる。
学校評価をもとに、執行部だけが危機意識や改革への意識をもつのではなく、校長の方針の下、全教職員が目的意識をもって、授業の工夫改善などに取り組む必要があると思います。そのためにも、教職員の内部評価や保護者全員の評価を外部評価者に提供し、改善点を明確にすることが大切であると考えます。
- 2 施設及び設備は指導上、安全上、管理上において大変素晴らしい施設であると思いますが、その資金の一部や教職員の給与は、多くの保護者によってもたらされることを教職員が十分自覚するとともに、施設設備について主たる利用者である生徒の声を聞くことも大切ではないのでしょうか。
- 3 生徒による事件・事故だけでなく教職員のたった一つの言動が事件・事故を招くことも多々あります。教職員の不祥事（体罰・セクハラ、成績書類やUSB紛失等）の防止など、常に教職員の危機管理意識を高めることが大切であると思います。
指導を要する教員については、管理職が問題点を具体的に指摘するなど、毅然とした態度で臨み、改善の方策を立てさせるなど本人の自覚を促す必要があると考えます。
- 4 個人情報の取扱いについても、教職員のUSB紛失など、対生徒・保護者だけでなく、教職員の不祥事を防止する対策は急務となっています、一層の業務管理をお願いします。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	5		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	4	1	

コメント

- 1 保護者のアンケート調査からも、学校の情報提供等について保護者は物足りなさを感じているように思えます。授業公開・保護者懇談会や部活動保護者会の開催回数を増やす、学校行事への参加を積極的に促すなど、保護者の協力を得るためにも、保護者との連携をさらに工夫する必要があると思います。
- 2 卒業生が多いことを生かした取組を考えても良いのではないだろうか。今後とも連携を図るために力を尽くして欲しい。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。		5	1	
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。		4	2	

コメント

- 1 「地域に開かれた学校づくり」が必要であるならば、どこまで進めるかの目標設定が必要なのではないでしょうか。それがないと評価することは難しい。
「開かれた学校」は、学校を開放するという「内に開かれた学校」ということだけでなく、「外に開かれた学校」として、日大高校・中学校の教職員・生徒が地域に出て行くことも大切です。そのためには、まず、教職員が生徒の登下校路など地域をしっかりと知ることが大切であり、その上で生徒と地域との良好な関係を保つための登下校指導などをしっかり行うべきだと考えます。
- 2 生徒の安全確保に配慮する上でも、地域行事や地域ボランティア活動への参加、学校行事での地域との交流の機会は生かすべきだと考えます。特に、周年行事は地域を取り込む機会として重要な場であると考えます。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況
<ul style="list-style-type: none">○ 新しい校舎が完成し、素晴らしい施設・設備の中で生徒たちは大変満足し、青春を謳歌しているように見受けられます。ブラスバンドの音や他の部活動の音が聞こえなくなったことを寂しく感じますが、近隣に対する学校の配慮によるものと思っています。○ 「入口（募集）と出口（進路）」の関係が学校評価の重要な柱であり、募集者の数は「株価」、大学のなどの進路実績は教員の「通信簿」という観点で学校評価を行いました。○ 総合的に見て、学校運営が適正に行われていると評価しました。中学校・高等学校のレベル向上を図り、生徒が自覚をもって他校に負けない実績を残し、日本大学の評価をさらに高めて欲しい。○ 外部評価のための資料から見て、生徒の学力向上や授業改善に向けた取組が行われていると評価しました。○ 学校内部のことを外部から評価されることに、教職員にはまだまだ抵抗があると思いますが、この外部評価を「画に描いた餅」にせず、教育活動を中心とした学校経営に生かしていただくことを強くお願いいたします。
評価できる点
<ul style="list-style-type: none">○ 生徒たちは日大生としての誇りをもち、明るく楽しく伸び伸びと学校生活を送り、心豊かに愛される人間が育成されています。○ 大学との連携教育が充実していると思います。○ プライバシーが守られ、教師が言葉一言をよく考えて、一人ひとりに接し、教員への信頼も厚いように思えます。来校者への職員の対応も良いと感じました。○ 多少の温度差はあるものの、教員の授業などの教育活動に対する熱心な取組、また、大学付属校としての大学との連携を生かした教育や進路指導のシステムなどは大いに評価できると思います。○ 生活指導や部活動の指導は、指導体制の確立などそれぞれ継続的な課題を抱えながらも、熱心に取り組まれていることを強く感じます。○ 施設及び設備は、安全面、管理面においても十分配慮された素晴らしい施設・設備であると思います。
改善すべき点
<ul style="list-style-type: none">○ 日本大学高等学校・中学校は、共学化など時代の流れに応じて着実に改革を進めてきました。少子化や経済不況、政権交代による授業料無料化などにどのように対応していくかが課題であると思う。そういう時代であるからこそ、学校の方向性を示した「マニフェスト」を作成するなど、具体的な施策を講じる必要があるのではないのでしょうか。○ アンケートから「授業が理解できないことを放置する生徒」の割合が多いように思えます。学習の楽しさを体感できる授業改善など、さらなる学力向上に向けた取組を、学校・家庭が共に考える必要があるのではないのでしょうか。○ バイタリティ溢れる部活動を通して精神力が養ってほしい。○ 英語教育の充実、登下校の歩き方などのマナーを守る教育を進めていただきたい。○ 生徒の言葉遣いが気になります。先生方には教師として威厳をもって生徒に接していただきたい。○ 学校経営について、幹部と呼ばれる教職員と一般の教職員との間で温度差があるように感じました。一般の教職員に対して、学校として目指す方向性を明確に示し、それに向けて各分掌で様々な創意ある案がつけられることが、学校の活性化を生み、新しい校風づくりにつながると考えます。

- 日大高校・中学校だけではありませんが、『学習指導要領』の改訂などの新しい教育の方向について、教職員の研修体制を一層整えることが課題ではないでしょうか。
- 多様な考え方をもった保護者・生徒に対して、わかりやすく教育の方針や指導目標・内容を示すことが重要であると思います。また、保護者の考えをしっかりと受けとめる機会として、授業参観や学級懇談会を行事等の説明会とともに開催する、保護者の学校評価アンケートは全保護者対象とするなど、保護者の多様な考え方を聞く姿勢を学校（教職員）がもつことが大切であると思います。

その他

- 中学校・高等学校の時期が、人間形成の上で一番大事な時期です。
- 愛校心を育てるため、運動部の大会や吹奏楽部の定期演奏会への全校参加などを考えてみてはどうでしょうか。
- 受験シーズンを目前控え、新型インフルエンザ対策は急を要します。日大高校・中学校としての対応を早めに公表することが必要なのではないのでしょうか。
- 日吉駅からの通学路の定期的な清掃や登下校指導者の配置などの取組はどうでしょうか。
- 輝ける伝統とともに新しい時代に向けた校風づくりに向けては、学校の組織改革、教育活動の改善など、教職員一人一人が現状に甘んじることなく、より高い目標を求める生徒の育成に気概をもって取り組むことが、日大高校・中学校だけではありませんが、今後の学校経営の大きな課題であると考えます。

平成21年度 日本大学櫻丘高等学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、日本大学櫻丘高等学校より依頼を受けた外部評価者5名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている, B できている, C あまりできていない, D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	5			
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	3	2		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	2	3		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	4	1		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	4	1		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	1	4		
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。		5		
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	3	2		

コメント

「校長は生徒に対し勉学の重要性を強調し、個性を伸ばすよう激励されている」「教育目標をわかりやすい言葉で指導されている。生徒代表と会話してみて彼らの受け答えから浸透していると感じられる」「教育目標は明確である」「大学との連携は素晴らしい」「新校舎は素晴らしいが、高校専用のグラウンドが無いことが残念」「新校舎移転も完了し教育環境は整っていると感じる」「大学との連携教育はその目的を十分に課していると思う」「国際化の基本は日本文化の十分な摂取にあると考えるが、この点は確認するチャンスがなかった」「生徒自身の授業評価を直接聞いてみたい」

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	2	2	1	
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	4	1		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。		5		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	1	4		

コメント

「生徒会生徒によれば、生徒と先生の距離が近いようで、基本的な生活習慣確立に好条件が整っていると感じる」「下高井戸駅から学校までの登下校の交通安全確保が心配と思ったが教員の指導が行き届いている。また生徒委員会の活動など地域を意識している配慮がされている」「校則に関して先生方の指導、生徒の理解度も高いと感じた」「子供たちの笑顔があふれている」「挨拶している姿に感動する」「校外の姿にも乱れが無くきちんと校則を守っている生徒が多いと感じる」「懇談会が少ないため家庭との連絡が密に行われているとは思えない」「HPを活かしたほうが望ましい」「家庭との連絡についてはよくわからないが、感じるどころ形式的なのではと思う」

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	3	2		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	2	2	1	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。		5		

コメント

「教職員のアドバイスを受けながら生徒が体育祭や文化祭を企画運営している。その過程で彼らはコミュニケーション能力を鍛え、さまざまな能力を獲得したと思う」「NU祭などで付属校との触れ合う機会に幸せを感じているようだ」「部活について一部大学の施設を借りなければならない等の制約があるにもかかわらず関東大会などで活躍していることは立派である」「生徒会執行部は活発だと思うが、生徒全体ではどうかと思う」「部活は活発なもの、そうでないものがあるようだ」「ボランティア委員会の負担が重い」「野球・サッカーのグラウンドがない」「課外活動に参加している生徒は以前に比べ少なくなったように思う」「休日返上で各顧問の労力に感謝している」

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	2	3		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	2	3		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	4	1		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3	2		

コメント

「早い時期から進路指導が行われていると感じる」「1年のうちからの指導は素晴らしい」「他大学への進路指導が系統的に行われるかわからない。何割かは他大学に進学しているがその経緯を知りたい」「保護者向けにも説明を聞く機会があるのでありがたい」「大学と隣接しているので情報量は多いと思う」「進路決定が半年くらい前倒しできると日大以外の大学進学実績向上につながると思う」

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	4	1		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	4	1		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	4	1		

コメント

「インフルエンザ対策についてはクラス閉鎖も出たが最小限に拡大を抑えたようだ」「生徒相談室にカウンセラーを設け精神面のケアに努めている。生徒も先生も満足しているようだ」「保健室では初期的な手当に専念していて、不登校気味の生徒の温床とならないよう工夫されていると感じる」「特に問題はないと感じる」「新校舎になってから環境が良くなっていると思う」「インフルエンザ時の消毒液の設置など敏速な対応がなされていた」「保健指導も適切」「試験期間以外にも利用者が増えると思う」

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	1	2	2	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。		4	1	
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	1	3	1	
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	1	3	1	

コメント

「4階にあり使い勝手が悪いようである」「あまり利用されていないようだ。工夫が必要だと考える」
「大学の図書館が利用されているようだが、自習室としての使い方が主なようだ」「朝の読書の時間はあったほうがよい」「学部の図書館が利用できるのも蔵書数には問題ないと思う」

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	3	2		
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	3	2		
3	受験生に、教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	4	1		

コメント

「学校案内は写真を中心にビジュアルを基調とした作りがよい。活字に過度に頼ることなく伝えるべき情報は確実に伝達しているように思う。生徒のVサインは目につく」「HPはクラブ活動などの話題をリアルタイムで発信できたらよいと考える。情報がやや固定的」「娘が受験するに当たりHPを活用していた。情報は的確で大変参考になった」「学校説明会において現役の生徒が来校した生徒に対応していることは良い」「インフルエンザ時に活用され、緊急情報のページが随時更新され安心することができた」「学校説明会に参加した受験生・保護者からぜひ入学したい、という声を聞いている」

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	4	1		
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	3	2		
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	3	2		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	2	3		

コメント

「伝統を尊重し生徒の目線に立った改善が進行していくものと期待したい。新校舎完成により生徒の安心・安全が大きく保障され、またセキュリティが確保されたと考える」「個人情報の取扱いは大変適切に行われていると思う」「免震構造の校舎は学校が安全な場所である証」「施設及び設備は安全上きわめて適切と思う」「管理は適切に行われていると思う」

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	2	1	
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	2	1	

コメント

「保護者会等を通じ情報収集し連携を図っていると思う」「保護者会，進路指導，授業公開など父兄が出向くことのできる場を設けている」「先生方も呼びかけていて連携がとれているように思う」「1年に2回の面談では不安な部分がある。せっきやく保護者が集まるので情報を交換できる機会がほしい」「保護者との連携は形式化していてそれほどの効果を挙げていないのではないかと思う」「卒業生との連携はもっと生徒に社会の実態を知らせ，進路に役立たせるノウハウを構築して，それを学校の財産として積み上げていく形が出来上がると良いのではと思う」「同窓会報は同窓に関わる記事でほとんど占められているのが新鮮であった」「卒業生が部活の指導に参加していたり，行事等で大勢訪れている姿を拝見している」「卒業生には年に一度の広報しかないので，連絡網などがあればよいと思う」

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は，地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	3	2		
2	本校は，地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。		5		

コメント

「地域との関係が良好であるように思う」「地域の行事に参加するなど積極的なアプローチをしている。地域清掃の回数を増やすなど地道な行動を通じ地元で愛される学校を実践してほしいものである」「地域行事については把握できていないが，文化祭時には地域との交流があると思う」「世田谷第8支部での地域との連携をがんばっていると感じた。学校全体としての取り組みにはまだやれることがあると思う」「地域活動やボランティア活動に積極的に参加していますが，生徒会を中心に一部の生徒の活動のように思う。広い範囲での呼びかけが必要に思う」

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況
<p>「生徒との懇談の時間は大変参考になった。櫻丘の生徒は率直で母校愛のある生徒である。伝統と教職員の指導の賜物と考える」</p> <p>「全てにおいて一生懸命に取り組んでおり、教育活動の内容は明確である。高い評価をする」</p> <p>「大学との連携は生徒の励みにもなると思うので評価できる」</p> <p>「直接大学の授業を受け、単位を取得できるという高大連携教育が実践されていることはすばらしい」</p> <p>「櫻丘の生徒は恵まれていると思う。先生方との関係もうまくいっているようだ。評価できる点が圧倒的に多い」</p>
評価できる点
<p>「新校舎になり、同じフロアに同一学年が配置され今まで以上に生徒間の親和力が増したようだ。生徒は、学校長をはじめ教職員との距離は良い意味で更に近いものになっていると感想を述べていた。誇れる校風である。生徒の服装に気品があり、日常の指導の成果と評価したい。進学校でありながらのびのびしたところがある」</p> <p>「学校の雰囲気よさ、子供たちの笑顔の評価したい。教育指導がしっかりできていて先生と生徒の信頼関係があり学校を愛する気持ちがある」</p> <p>「文化祭などの行事が生徒主体でとてもよい」「学生が意識を持って進学を考えている」</p> <p>「学校全体が前向きに積極的である点が一番評価できる。生徒も満足されていると思う」</p>
改善すべき点
<p>「新校舎と古い部分の差が際立った。図書室の使い勝手を含め改善が必要。生徒も改善を求めている」</p> <p>「改善すべきと思う点は見当たらない」</p> <p>「保護者との連絡を密にしていくことを望む」「部活動の情報も親に知らせることが必要だと思う」</p> <p>「図書室、野球・サッカー等のグラウンドの充実に努力が必要」</p> <p>「図書館をもっと利用してもらえるような工夫が必要ではないか」</p>
その他
<p>「学校周辺は木々も多く理想的な教育環境にある。今いる生徒が指導の結果である。どれほど高邁な言葉が学校案内に載っていても目の前の生徒の多くがそうでなければ意味をなさない。貴校の生徒は他校に比べて品がある。是非、教職員の更なる努力により磨きをかけていただきたい」</p> <p>「今年はインフルエンザの流行で不安定な日々が続きましたが、敏速な対応により父兄の心配や不安も軽減された」</p> <p>「生徒が楽しそうに学校生活を送っている姿が評価できる」</p>

平成21年度 日本大学鶴ヶ丘高等学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、鶴ヶ丘高等学校より依頼を受けた外部評価者5名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	4	1		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	3	2		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	3	2		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	2	3		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	3	2		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	4	1		
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	2	2	1	
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	3	2		

コメント

- 図書館等、施設は充実しており、問題はないと思います。
- 教育の実現に向け進学実績の向上も含め日々の努力が認められる。工夫を凝らした授業により生徒の学ぶ意欲を引き出している様に伺える。オーラルの授業、ネイティブの教員による授業、英語圏への修学旅行、英検の学校開催等、英語教育に対する姿勢も評価できると思う。
- 教育の目標として、日本大学への進学の他、他大学への進学クラスを併設し、進学という方向性は十分に取れていると思う。特進クラスの少人数制も集中力を上げている。
- 学校施設設備等も、机・イスなどの新たな購入計画や耐震補強、人工芝化のグラウンド整備など教育環境にも十分な配慮が感じられた。
- オープンキャンパスの積極的な参加と見学レポートの提出など、生徒の意識を強めるには大切なことなので、継続してもらいたい。
- 文化祭は毎年盛大に行われ多くの来校者数があり、生徒も楽しみにしている行事です。今年は運動会（体育祭）が挙行されたのは大変に喜ばしいことなので、恒例にしてもらいたい。
- 教育活動の原点は校訓だと思います。生徒達は校訓について言葉では理解していても、内容の咀嚼までできていない方が多いと思います。その時々の中身の状況に応じてそれぞれ頭の片隅に思い浮かべてもらっていることと思います。大上段で構えることなく、自然体の中で

生徒たちが咀嚼していけることが生徒たちの未来への糧となっていることと思います。

- 教育目標は明確にされていますが、周知についてはいま一步の努力が必要と感じました。
- 4の項目については、“組織的か”についてわかりにくく、Bにしました。
- 学校行事については生徒の期待や希望との少しのズレを感じました。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	3	1	1	
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	5			
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	4	1		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	4	1		

コメント

- 生徒に関しては、服装も乱れておらず、礼儀正しく、表情も生き生きとしている印象でした。
- 徹底した生活指導により、約束事が守られており、質の高い生徒指導が行われている様に伺えるが、若干生徒の日々の生活態度等についての家庭への連絡が不足されているように思う。
- 生徒たちの面談では友人関係がすばらしく学校に毎日くるのがとても楽しいと話をしてきた。
- 家庭と学校との連絡、連携は、どの程度できているか把握できなかった。
- 鶴高に通えて良かったと思える学校生活を送れている為か、鶴高生としての誇りを持ち、自覚をもった行動がとれている様に感じた。
- 登下校の際、正門に先生方が立ち、声かけや挨拶をするのは良いことです。
- 生徒の鶴校への愛校心、帰属意識を3年間という限られた時間の中で育むことは大変なことであると思うが、鶴高生は1年生でも学内で会うとほぼ全ての生徒が大きな声で挨拶をしてくれます。このことは、生活指導が行き届き、生活に乱れが無く、自己実現が進んでいることによる心のゆとりから来ていると思います。制服を着て校内に居る時の生徒たちの態度には心から敬意を評したいと思います。
- 生徒指導はとても充実していると感じました。生徒たちはいつ伺っても礼儀正しく、明るく、爽やかです。指導者の努力を感じます。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	5			
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	2	2	1	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	3	2		

コメント

- 39年ぶりの体育祭実施は生徒会からの強い要望で実現したとのことで、活動的だと思います。
- 一部生徒によるボランティアは行われているようだが、全員参加型のものではないようだ。生徒会、部活動は学校奨励のもと活発に行われているよう見受けられる。
- 貴校の部活動は、野球部、空手部をはじめとして全国大会出場というすばらしい成績を残すことは、生徒たちにとっても最高の達成感を与えられると思います。入部率は75%、1年生に関しては80%以上の数字には驚きました。これからは女子の選べる部活を増やしなさらさらに文武両道で励んでもらいたい。
- 通学路を清掃するという奉仕活動は今後も定期的に続けてもらいたい。
- 限られた環境の中で全国レベルの生徒を輩出し、また、対外的な結果を出しながら学業との両立には、本人、教職員の努力に対し大いに評価いたします。このことは、先の教育活動の原点とも関係していると思います。また、教職員の・生徒会役員が地域社会等への貢献も積極的に参加していることも評価に値することと思います。
- 生徒は主体的、意欲的に活動していると感じました。本人さえその気になれば、十分な活動ができるような施設、設備が整えられていると思いました。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	4	1		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	4	1		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	4	1		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3	2		

コメント

- 普通コースからも日大以外の進学が2割程度あるのは適切な進路指導によるものと思われる。
- 適切な情報公開を含めた進路指導により高い進学率を確保している。学年ごとに進路指導を適宜行っている様に見受けられる。
- 高校として最も大事な進路指導として「3年間を通じて指導をしている」という状況が分かりました。2年生時にはオープンキャンパスに参加をし、見学レポートの提出、模擬授業などの工夫をして意欲の向上に努めていた。
- 大学そして学部という目標を選ぶのではなく、将来のやりたい事、職業、就職先を決め、その為にはどうしたらよいかと進路という筋道をつくっての進路指導には感銘を受けた。
- 鶴高生のほぼ100%の生徒が上位学校に進学していることは大変すばらしい事だと思います。生徒達全てが自分の目標としている学部、学科に進めていることは無いかと思いますが、目標

実現の為のカリキュラムが多数組まれていることは評価に値すると思います。先生方におかれ
ては、今後とも、生徒たちの目標、目的が前向きになる指導をしていただければ、鶴高に明る
い未来がくると思います。

- 1年生から計画的に進路指導を進める努力がされており、良いと思いました。校内展示物、
掲示物にもそれが見て取れました。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	3	2		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	2	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じ ますか。	3	2		

コメント

- 時に問題ありません。
- 生徒の健康状態の把握に対する努力が伺え評価できる。
- 生徒相談の存在そのものに対する生徒の認識が薄いように感じる。
- 保健室の設置場所も適正と判断ができました。生徒指導質設置も保健室とは別で離れた場所と
いう配慮は良いと思う。
- 週2回のカウンセラーの来校することと養護の先生との連携もしっかりと取れていると十分
に感じられた。
- 保健室の利用状況リストから、よくも1人の先生で対応できているものだと感心いたします。
また、事故発生時の救急マニュアルも準備されており、問題は無いと思います。ただ、リスト
に出てこない「心の病」に対するケアも十分にされていることを期待致します。
- 学校側の準備や体制に対して、利用者の生徒が十分に活用できる働きかけについてはわかりに
くく、Bにしました。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じます か。	2	2	1	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	4	1		
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	3	2		
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	4	1		

コメント

- すばらしい図書館であると思います。
- 設備としての図書館は完璧と言えるが、限られた生徒のみが利用しているような印象を受ける。多くの生徒に利用を促す工夫が必要であると思う。
- 試験中、もしくはその前後に図書館を利用できるスペースの確保は、生徒にとってとても利用価値がある。本の陳列の仕方や書物の管理、セキュリティー等も整っている環境でした。視聴覚室も充実していて、更なる利用をしてもらいたいと思いました。
- 他校の図書館、図書室と比べたことが無いので、自らの経験からの判断とします。鶴高の図書館はこんなにも充実しているのかと感服します。自分の学生時代の学部の図書館より充実しているのではないかと思う位です。生徒たちはこの恵まれた図書環境を理解しているのかと別の意味で心配いたします。
- 保護者アンケートで学校図書館利用に対する評価が他に比べて低く、気になりました。図書館が大変充実しているので、読書への啓蒙をさらにされるとよいと思います。しかし、実際には、読書時間の確保が難しいでしょうか。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営の状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	3	2		
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	3	2		
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	2	3		

コメント

- 特に問題ありません。
- 学校説明会の参加者数，文化祭の来校数を見ても学校の人気の高さが窺える。来校者が多い事で、受験生及びその父兄に対し本校の教育目標，教育理念の周知の機会が十分であると思う。
- ホームページは保護者，在校生，卒業生が情報を得る他，様々な方面の方々が観る場になっているので，定期的な更新とスポット的な情報を流してもらいたいです。
- 広報に関しては，これがベストというものが無いと思います。入学希望の受験生・その父母が求める全てを満足させられる情報を提供することは不可能であると思う。鶴校のホームページは4，5年前に比べると更新回数は格段に増えているし，その内容も大きく変化していると思います。また，ホームページ，学校案内等の情報を補うために，学校説明会，文化祭時の教員による学校説明，杉並中野フェアへの参加等積極的に広報に務めていると思います。学校運営の要のひとつである広報活動には，今後ともより積極的に費用等をかけて，より充実したものにしていってください。
- ホームページは充実していると思いますが，学校を選択するときには特色となる点をさらにわかり易くされると良いと思いました。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると 感じますか。	2	3		
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じます か。	3	2		
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	2	3		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	3	2		

コメント

<p>○ 危機管理への取り組みは、広い範囲で実施されているようですが、マニュアルがないとのことなので、早急な作成が必要なのではと思います。</p> <p>○ 設備の配置上、防犯等外部からの危機管理が厳しいと思われるが、警備員による巡回警備、防犯カメラ等防犯態勢に工夫がみられる。有事の際の教職員の対応の統一化が必要であると思う。</p> <p>○ 安全上の管理として、防犯的には、出入り口は施錠がしてあり、正門には警備員が配置され、防犯カメラも設置されており、厳重なセキュリティがとられている。</p> <p>○ 危機管理については分野が広すぎていて、マニュアル作成にも試行錯誤をしている様子ですが、教職員の危機管理の意識づけは高いところにあると感じられた。</p> <p>○ 保護者とのトラブルがあった場合にも、弁護士対策が取れる様な対応も必要だと共感しました。</p> <p>○ この項目を外部の人間に評価を求めることが必要だろうか？学校には教職員定数、予算があり、何から何までやることは不可能なはずだと思います。限られた予算の中で物理的な管理は大変よく出来ていると思います。また、人的管理は教職員個々の問題であり、基本的社会人であるならば、非常識なことは無いはずだと思います。教職員が常に向上心を持つことが鶴校の管理運営をさらなる上昇へと寄与することと思います。</p> <p>○ 1については、少し分りにくく、Bとしました。(努力なさっておられるでしょうが。)各教室の窓から緑や空が見え、落ち着いた環境が確保されています。廊下からは中庭が見え、指導上、安全上、管理上適切と感じます。</p> <p>○ 個人情報の取扱いは十分に注意し、意識を常に高める必要を感じます。</p>

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	3		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	2	2	

コメント

- 日鶴同窓会の存在を知らない同窓生がかなり多い気がしますので、ホームページ以外でも、何か宣伝の方法があれば良いかと思えます。
- 桜園会の存在も含め、学校への保護者からの要望等が風通し良く伝達されているように感じるが、担任教諭と生徒との二者面談の家庭へのフィードバックを行うと、さらに連携が深まるように思う。卒業生については、同窓会の行事参加は見受けられるが、より在校生に近い若年層の卒業生の声が聞こえないように感じる。
- 卒業生の係わりは少ないと思えた。同窓会としてのホームページを開設していることは知っていたが、学校に来校する機会は少ないと思える。もう少し同窓会が活動を活発にさせ、同窓会と生徒たちの接点をもっと企画等を考える必要があるのではないかと思います。
- そもそも高等学校は義務教育ではなく、保護者は鶴高の教育方針を理解の上子供を入学させていると思います。保護者がどこまで学校に求めるかにより、その感じ方捕らえ方は様々ではないかと思います。私は子供を通わせている中では遠からず近からずの距離を保っていると思います。また、卒業生の連携については文化祭での同窓会室の利用状況を見ると、もう少し卒業生と学校との距離を縮める工夫が必要かと思えます。
- 学校を開く姿勢があり、同窓会も充実しているようで、保護者は安心できると思います。卒業生も、自校への誇りがもてていると思います。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	2	3		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	3	2		

コメント

- 杉並区地域教育協議会に入り活動されているようですが、その頻度をさらに増やせればよいと思います。
- 近隣小学校との交流や区内イベントへの参加等できるものはチャレンジしているように感じる。また、文化祭には数多くの近隣児童が見受けられた。
- 視聴覚室の利用を近隣小学校に提供していることや、文化祭などで地元の方が来訪しやすいブースづくりなどで交流を図ってもらいたい。
- 所在地域の小学校の校長先生より、鶴高について高い評価をお聞きしております。このことは、所在地域と鶴高の関係がうまくいっていることだと思います。また、運動部の地域清掃活動に対しては近隣住民からも感謝されていることからして、地域連携は非常によくできていることと思います。
- 地域連携に大変積極的であり、学校も生徒も十分に交流を図ろうとしています。特に校長先生、教頭先生の意識が高く、先生方をよく指導されていると思います。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況
<ol style="list-style-type: none">1 私が在学していた 30 年程前と比較すると、生徒の質、施設等、あらゆる面ですばらしくなっており、驚きました。2 学習指導、生活指導、進路指導等、生徒指導に対する学校の目標設定、進捗管理、達成状況等概ね高い評価と言えます。施設改善においても、年度ごとに順次耐震補強、備品の入れ替えを計画的に行っています。3 日本大学の付属高校としながらも、特進クラスを併設させ、他大学進学という目標を定め、少人数制での授業を見学したときの生徒の目は強く将来に向かっていていると感じました。数人の生徒さんから話を聞くと、「鶴高が大好き」「学校に来るのが楽しみ」と声を大にして言っていました。これは学校環境が整っていないと出てこない言葉です。耐震補強や警備員の配置や巡回など、生徒たちの安心安全を十分に考慮し、グラウンドの人工芝生や充実した図書施設など、授業環境もとても整備されていると感じました。先生方も今の世相を理解しながら、熱心に生徒と向き合いながらの指導が伝わって参りました。また、部活動も全国大会出場などすばらしい成績をあげられているのも、まさに文武両道であると思います。今後は今の校風を維持しつつ、同窓会と接点にも機会を増やし、お役に立てればと思います。4 外部の人間が評価するとき、どうしても物理的な「物・設備」に目が向いてしまいがちですが、意見交換の場で、生徒・教職員一人ひとりが「外部の人々から見て充実した学校だと評価されたい」という意識をもっていることを感じました。この向上心に対し、私は大いに評価いたします。5 どの項目も高い評価をいたしました。生徒たちが充実した学校生活を送りながら貴校の教育目標を達成し、自分が目指す進路に向けて進んでいける教育内容、施設・設備、課外活動その他必要な事項が整えられ、十分な計画と実践力、配慮があると評価できるからです。さらに高きを目指して、一層誇れる日鶴高校を運営・創造していただきますよう期待いたします。
評価できる点
<ol style="list-style-type: none">1 それぞれの項目に関していろいろな対策、努力をされていることを実感いたしました。2 部活動の参加率が高く、さらに文・体問わず日頃の努力の結果としてそれぞれ成果を上げています。付属高校の目標でもある日本大学への進学を含めた進学率も常に高く、教職員の努力・工夫の成果と言えます。3 特進クラスの設置で進学実績が向上している点、少人数での指導、大学への交流のオープンキャンパス見学や見学レポート提出などで自己目標を設定した中での進路指導は感銘を受けました。学業以外として生徒達のケアとしてカウンセラーの配置や栄養士との連携が充実している点、高い進学率の中、複数の部活動の全国大会出場、生徒の入部率の高さは、授業を含め学校生活の満足度の高さを表していると思います。図書館の学習スペースを利用して自主学習の時間をつくり先生方に指導を受けている点、資格試験として英語検定の合格者が年々増えている点、教員の先生と事務局の先生との連携がしっかりとまとまっている為に無駄の無い学校運営がされている点。4 挨拶の励行 — 学内で名前も顔も知らない私に生徒たちは話の途中でも挨拶をしてくれます。挨拶は人として最も大切なことだと私は思っています。この習慣は、教職員の生徒への接し方、指導が行き届いている証だと思います。人として基礎が出来ていればその上の段階に進むことは容

易なはずです。大学等では教えてくれない社会人としての基礎を今後とも継続して指導していただければ幸いです。

5 その他の評価できる点

- ・生徒が生き生きと高校生活を送っています。・礼儀正しく、良いことを行い、高きを目指そうという姿勢が育っています。
- ・教職員が明るく前向きな校風を作り、時代の流れに合った教育を行っています。・計画的に施設・設備を整えています。
- ・校長先生を先頭・中心にして経営努力がされています。

改善すべき点

改善すべき点

- 1 保護者アンケート⑬『お子さんは授業がわかりやすいと言っている』の設問で、他に比べてAが少なくCが多いのが気になります。改善すべき点があるとすれば、唯一この辺かなと感じました。
- 2 ・全教職員が統一された危機管理体制をしくことが望まれます。・多様化する進路希望に対応する情報提供力の向上が求められます。
- 3 ・登下校のマナーとして道路での歩き方など、先生方が定期的に数箇所立つなどしてマナーを良くしてもらいたいです。・一部の生徒の制服に乱れがありました。教室内の通路に鞆などが乱雑に置かれているのが目立ったのでロッカー等の整備が必要と思われます。
- 4 昇降設備 — 資料にもありましたが、鶴高の設備は耐用年数を過ぎたものが多いが、同一階でありながら他棟への水平移動に際し、階段を昇り降りしなくてはならない。生徒が身体的不自由を負った時、エレベーター等の昇降設備が無いことで不自由な教育環境にならないことを願うものです。
- 5 その他の改善すべき点
 - ・図書館を一層生かし、読書量を増やすことを期待します。・地域の高校として地域のために学校施設をさらに開いていただけたらと願います。・体が不自由だが優秀な、地域の生徒を受け入れるなどの取り組みを期待します。

その他

- 1 グランド、体育館、プール等の施設を、一般にも開放できるようにできないものでしょうか。
- 2 生徒達からのヒアリングを実施したところ楽しい高校生活を過ごしていることがうかがい知れました。高校生活は生徒個人からすると3年間という非常に短い限られた期間しか過ごすことができないので、今後も校長先生を中心により良い学校運営に傾注していただきたいと思います。
- 3 本年は、何年か振りに体育祭が挙行されたと聞き嬉しく思いました。また、修学旅行も国内から外国へと変わり、生徒にとっては高校生活にすばらしい思い出として記憶に残ると思います。少人数となり、学校としても厳しい状況になってきましたが、すばらしい伝統と実績を生かして更に発展していけると実感しました。この外部評価員を拝命できたことで様々な面々を見させていただき、大変感謝しております。卒業生として、これからも学校と携わる機会を増やし、何かのお役に立てたらと改めて感じました。
- 4 外部評価を求めるとき、各設問に対してもう少し具体的な設問内容にしていいただきたい。聞いている内容の範囲が広すぎたり、抽象的でいかようにも解釈できる文言は少なくしていただければ、その設問に対しての評価がもう少し詳細にできると思います。

- 5 よき校風と教育実績を生かし、10年後、20年後の日本を支える人材を育てようという大胆な教育計画を持つなど特色ある一層力強い教育に一步步を進められたらと思います。・地域にいる者として、地域の生徒の入学等への特別な配慮等があると、地域と一層の連携が図れると思います。・これからも、生徒が十分に生き生きと育ち、自他の良さを輝かせて成長していける日鶴高校であり続けていただきますよう、期待し応援いたします。

平成21年度 日本大学藤沢高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、藤沢高等学校・藤沢中学校より依頼を受けた外部評価者6名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	3	3		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。		5	1	
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	1	4	1	
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	6			
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	3	2	1	
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	4	2		
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	2	4		
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	3	3		

コメント

校訓の『健康』『有為』『品格』を指針とした旨を【学校生活のしおり】や各教室の全面に掲げ生徒の認識向上を図って居りしっかり行われている。学力向上に向け専任教員、講師を問わず一丸となって頑張っている姿は大変評価でき、結果として表れており、今後も努力を続けて戴きたい。

反面、大学との連携教育が大学の方針と日藤高との考え方に多少のズレが見受けられるように感じます。大学は付属の高校の状況の意見を取り入れ理解し、日本大学の魅力づくりに力を入れ、他大学に負けないようブランド化を考えるべきだ。しっかりとした受け入れ態勢を整えるよう努力して戴きたい。

校内施設については充分とはいえないまでも、計画的に実施されている点は評価できる。国際化については海外修学旅行やホームステイ交流、等で見聞を広める程度で一杯でしょう。学校行事も多様ながら適切に実施されており評価出来ます。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	3	3		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	6			
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	6			
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	3	2	1	

コメント

生徒達の学校訪問者への挨拶については非常に素晴らしいと思います。簡単な事のようにですが、他の学校ではあまり見た事がありません。今後も継続できるよう御指導をお願い致します。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	4	2		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。		4	2	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	3	3		

コメント

生徒会活動は当然役員主導で活動されているようだが、母校愛を育む上で一般の生徒の協力も大切である。今年度からは中学生の役員もメンバーに加わり、今後の新しい活動方法に期待しつつ生徒一人ひとりの協調性を高める意味でも教職員の生徒に対するより良い指導がもとめられる。校外ボランティア活動については現状を見ていると無理なように思える。社会の奉仕的精神を育てるのは大切な事であるので校内での自ら進んで行うボランティア精神を育む指導が懸命かと思う。

部活動施設においては部活動により設備の十分な所と不十分な所があり、今後改善して行かなければならない課題でしょう。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	3	3		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	3	3		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	1	5		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3	3		

コメント

生徒が、大学を選択する際の情報収集に、担任教員が積極的に当たり、細かな事まで生徒に伝えているようで教員の個人差はあるにしても良く努力されていると思いますが、逆から見れば、特に他大学の情報が不足していると言えるのではないのでしょうか。受験のシーズンになると生徒や父兄は、ナーバスになってきます。生徒の成績や志望校、推薦などの個人情報の守秘義務が守られているか多少心配な面があります。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	3	3		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	3	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	1	5		

コメント

健康診断・体力テストの実施等、適切な体制をとられていると感じます。また、保健室の環境も良いと思います。ただ、保健室の廃棄物に関しては一般ごみと一緒に伺いましたが、生徒さんの血液等の付着した脱脂綿も一緒に廃棄されるのでしょうか？

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	1	5		
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	3	3		
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	5	1		
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	3	3		

コメント

蔵書・座席等は十分であると思いました。また、どの教科の授業になるかは分かりませんが、普段の授業で図書室を使ったり分類番号の与え方を教わると図書館が身近になるような気がします。また閉架の図書に関してはよく整理されていて素晴らしいと思いました。生徒の貸出記録がちゃんと個人情報として管理されているところも良いと思います。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	3	3		
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	3	3		
3	受験生に、教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	2	3	1	

コメント

ホームページも数年前と比較するとすばらしいと思います。ただ受験生に対する募集要項のアップがやはり他私立学校に比べ遅いのは残念です。検討できないのでしょうか。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	4	2		
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	5	1		
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	2	4		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	2	3	1	

コメント

昨年度の自己評価を拝見しても積極的な学校改革に取り組んでいることが分かります。危機管理等に関しては避難訓練・非常職の備蓄・地震防災応急計画の策定等大いに評価できます。専門的には分かりかねますが、旧校舎(部室・研修棟)の建築物としての強度は大丈夫なのでしょうか。個人情報に関しては、大学と同じスタンスで管理されていると思いますが、個人情報の閲覧等に関しては印刷物・電磁記録媒体等の持ち出しだけではないので、教職員・業者等への文書で誓約書の取り交わしは考えたほうが良いのもしれません。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。		6		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	4		

コメント

保護者と学校との連携は、必要不可欠のもので、保護者より担任の先生に緊急な連絡が取れない場合があると聞き及んでいます。クラスの連絡網に、個人情報ということで担任の電話番号を記載されないケースがあるとの事です。

卒業生が通っている大学の色々な情報を、受験生に届ける企画は、文献やホームページなどでは得られない貴重な情報だと思います。是非推し進めて頂きたい。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	1	5		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	2	2	2	

コメント

学校開放を基本的にしないのは安全面からの配慮であり、よいと思います。また、地域との連携は資料・先生のお話等からも広く行われていると思いました。ただ、地震等の緊急災害時に地域の方々との連携はどうされる予定なのか。それを地域の諸団体との事前に折衝や打ち合わせ等をする機会はあるのでしょうか。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況

総合的には、生徒・教員・施設・環境共に優れていて、付属校に措いても成績上位で、県下の私学と比較してもトップレベルだと思います。学業だけでなく、クラブ活動においても色々な場面で活躍をされていて、この地域でも非常に高い評価をされています。

将来的にも、この学校の校訓である、健康・有意・品格をしっかり身につけ、社会に貢献できる、社会で活躍できる人材を育成されることを切に願います。

たくさんの貴重な資料を拝見し、あらためて素晴らしい学校であると再認識しました。各項目では評価できないですが、校長先生をはじめお会いしてお話しさせていただいた先生方の「学校をよくしていきたい」というモチベーションが非常に高いこと、また生徒への指導・教育(授業)の資質の向上を常に前向きに考えていることは特筆すべきであります。学校全体がのんびりとしている雰囲気がありますが、生徒は非常に芯が強いように感じます。それにとっても勉強熱心な印象を受けました。とくに試験前には放課後に先生に質問をするために残っている生徒や時間ぎりぎりまで自習室で勉強している生徒を多くお見受けしました。自由な校風の中に勉強ができる環境が整っている理想的な学校です。

教職員が真剣に一生懸命取り組んでいる。世間の評価も年々高くなっている。

学業アップもさることながら、社会人としてもたくましく育て欲しい。

中等部が新設され、戸惑いがあるものの全体的には高等学校・中学校含め、教職員一丸となって学力向上、生徒指導に頑張っている姿が十分に伺えます。

一般に、受験生や保護者が私学を見る目は、設備であり、大学合格実績であり、また通学の便であったりします。今回、外部評価者として学校側からの説明を受ける中で、目に見えるものも確かに大切ですが、目に見えない「気配り」の大切さを強く感じました。

少ない時間内での説明や見学ではありましたが、新たに知った点もあり、有意義なものでした。

全体的に学校としての各項目についての取組が積極的に行われている事が感じられました。

評価できる点

各々の教員の生徒に対する、教育・指導に熱意が感じられる。

学校を取り巻く環境は、すばらしい。

躰指導が行き届いている。

教職員の方々の情熱をひしひしと感じました。生徒さんや保護者が信頼できる教職員・学校であることをあらためて感じました。

生物資源学部との連携は、特徴的で非常に良い。

勉学の実力アップが著しいと感じる。先生方のご努力に敬意を表します。

部活動が活発で諸設備、環境が抜群。

修学旅行も海外研修とあわせ有効に機能していると思う。(検討事項と思うが開発途上国貧困を見るのも一考。)

廊下など清潔感があふれている。

結果その成果が表われレベル向上につながり日本大学、有名他大学にも年数を重ねるごとに多数の合格者が出ている点は十分に評価される。

恵まれた環境の中、生徒たちは安全に通学し、十分に整備された施設を存分に使って学習や部活動に

打ち込むことができる。生徒を迎える学校側も、生徒個人々の健康管理には行き届いた配慮をし、更に、生徒・保護者からの意見に謙虚に耳を傾け、教育の質の向上に日々努めている。生徒たちは礼儀正しく、規則をよく守り、いじめや暴力におびえることなくのびのびと青春を謳歌することが出来ている。加えて、学費も私学としては決して高額ではない。まさに、理想的な教育活動が出来ていると感服しました。公立・私立を含めて、多くの学校でやろうとしてもなかなか出来ないことが出来ている学校であることを実感しました。

生徒達の学校訪問者への挨拶は、日々の生活指導が行き届いている事の表れだと思います。中学校での農場でのフィールド学習は日大藤沢ならではのものです、素晴らしいと思います

改善すべき点

各々の教員の資質や努力は評価できるが、横のつながりや連携・一体感が感じられない。生徒各々にどのような事でも些細な事でも目標を持たせ、それに向かって努力し、成し遂げたときの達成感を味あわせることのできるような教育を望みたい。

募集要綱は早ければ、早いほうがよいと思う。

夏期休暇は、1週間位短くしてもいいのではないか。

中等部の生徒が生物資源科学部の学生と自然の農業体験を種まきから収穫迄経験する事は、命の大切さや自然に親しみながら食料自給率の低い日本を学ぶ意味では非常に評価出来ます。ただそれに使う物置に収納する機具を整理整頓し、依り効率的立体的な収納方法に改善し、使用した後は元の所にキッチンと収める教育も子供の頃から学ぶ事も大切です。

私立学校としての生命線のひとつは、大学合格実績であろうと思います。日大藤沢高校が国公立および難関私大の合格実績を世に問うには、現状では残念ながら不十分です。大学進学においては、日本大学、他大学ともより実績を伸ばす必要があると思います。

三者面談のような個々先生方による指導の場合、まだ熱心さのバラつきがあるようです。

付属高校として生物資源だけではなく、他学部とも積極的に連携し生徒に対して学部選択の一助として頂けたらと思います。

その他

挨拶・電車内のマナーもしっかりし落ち着いている。私学のよい面が出ていると思う。

スポーツも総体的にレベルが高いと思う。

他校に負けない学力の向上も大事だが、世の中に出て社会に通用する人間味のある教育、即ち道徳的教育をHRや色々な機会を通じて教育して欲しい。特に若い先生方自体、気薄なような気がするので年輩の先生方はしっかりと生徒に対する教育の仕方を教えて頂きたいと感じます。

平成 21 年度 日本大学豊山高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成 21 年度、豊山高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者 6 名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	3	3		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	4	2		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	4	2		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	3	3		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	4	2		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。		4	1	1
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	2	3	1	
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	4	2		

コメント

- ・「教育は人なり」と言われる一方で、学校施設・設備の充実が教育に与える影響も大きいと考えます。教育環境を考えると、校舎改築等が喫緊の課題と考えます。
- ・中・高校（6年間）一貫教育システムが段階的に体系づけられている。学習面では、朝学習、チームティーチング、単元テストなど細やかな指導がなされている。
- ・高校卒業後の大学進学率は 93%以上（内約 8 割は日本大学）であり付属高校としてのメリットを良い形で最大限活かしている点がみられるものの、他大学進学に対応に関しては不十分な点があるように思われる。
- ・教育の国際化では、海外語学研修、英国短期語学研修、東南アジア各国との学校国際交流などを実践しており、生徒の世界観も大きな広がりを見せている。なお、今後の課題としては更なる国際化、グローバル化への適応能力を高める意味で「英語」の教育に、もう少し力を注ぐべき（高校での英語教師の増員など）だと感じている。
- ・教育活動は明確なカリキュラムのもとシラバスに沿った授業内容をはじめ、在学中に大学教育の準備の為に講座を受けられるなど高い評価が出来ると感じている。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	4	2		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	5	1		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	2	4		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	4	2		

コメント

- ・学校生活の様子を見ていると普段の服装・髪型や通学時の地下鉄車内や構内でのマナーなど、一部の生徒には課題を感じますが、担当の先生方が常に真剣に臨まれている姿は、頭髪・服装指導など男子校日大豊山の永年にわたる伝統がしっかりと受け継がれ、日ごろの生活指導の充実を十分に感じ取ることができ、大変立派であると思います。その中で生徒は多感な6年間を生き生きとした学校生活を送っているように思います。
- ・頭髪・服装の乱れはほとんど感じられない。定期的に行われる頭髪、服装指導も生徒たちは「自由にさせて欲しい」と主張するが、先生方の毅然とした厳しさは有難いと思う。
- ・護国寺駅の一歩出口の階段や護国寺交差点周辺での交通安全委員会の活動や生徒会（美化委員会を含めて）活動の一環としての地域の清掃はいつも感心させられる。
- ・「バイク免許所持者に対する交通法規等の講習」は高い評価に値すると感じている。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	6			
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	2	2	2	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	1	3	1	

コメント

- ・高等学校（14の体育部と17の学芸部）、中学校（11の体育部10の学芸部）は、生徒の興味・関心を満足させるとともに、主体的な意欲を十分に引き出すことができていると感じます。また、各大会・コンクールなどにおける優秀な成績・成果は、水泳部・野球部・剣道部・自転車部や放送部・吹奏楽部をはじめとする多くの部活動において、生徒の努力と指導者の日ごろのご苦勞に支えられていることを強く感じます。
- ・隣接する青柳小学校児童への吹奏楽部生徒の温かい指導はボランティア活動として、大変感謝しています。ひとえに、校長の学校経営の方針を受け、教頭・指導担当者の積極的なご支援に支えられていることを強く感じます。

・部活動は活発に行われている反面、設備面ではかなり不十分だと思います。都心部に立地する日大豊山としては広い敷地面積の確保はかなり難しいところであるが、環境が整ってこそ競技の結果に結びついていくと思う。また、指導者も優秀な人材を控え「あの先生のもとで部活動に励みたい」と入学の動機で思わせる魅力づくりも大切であると思う。

・校舎に付随するグラウンドがなく(狭く)十分な練習ができる環境ではない。体育館においても、中学・高校それぞれの部活動が練習場を確保できず、特に場所の取り合いになっている。部活動によっては、週 3 日程度の使用である。環境は不十分であるが、多くの結果から狭い校地を十分活用し、工夫をして頑張っていると思う。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	4	2		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	4	2		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	5	1		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3	2	1	

コメント

・中・高6か年一貫教育のよさを生かした進路指導をしていることを感じます。生徒の学力の向上を図るとともに、生徒一人ひとりの興味・関心、適性を大切にしながら保護者・生徒と進路相談を進めていると感じます。

・日大付属校という事で、過去のデータからどうすれば希望学部に入れるかなど、高校入学当初から生徒への目標設定は明確にされている。

・高校2年・3年在学時に実施される個人面談では、保護者を交えて担任と生徒による個別面談がしっかりと組まれているが、その中で付属高校のメリットを活かす意味でも先生方には日大のすべての学部についての事を詳しく知識として身に付けていただければと感じている。

・高等学校を卒業後、日本大学以外の大学等に進む生徒も一定数いるのは、適切な進路指導の成果だと感じられます。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	5	1		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	3	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	5	1		

コメント

- ・生徒の健康管理・学校の環境衛生と防災活動等について年間計画を作成し、確実に実施していると感じます。
- ・生徒の心身の健康に配慮し、生徒相談室をカウンセラー2名が週2日担当していることは、保護者・生徒の安心につながっていると感じます。
- ・保健室は生徒達にとって障害なく利用できる環境のようで「常に優しく接して頂いている」という声が多く聞かれ、細やかな心遣いにはいつも感謝している。
- ・新型インフルエンザなど予想できない対応、危機管理が問われているが、毎月発行している「保健だより」も生徒たちにしっかりと浸透している様である。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	3	2	1	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	3	3		
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	3	3		
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	4	2		

コメント

- ・図書館の蔵書数および利用者数・貸出冊数ともに、読書量の啓蒙活動の充実を感じる一方で、床面積・座席数・蔵書数等について、読書の質の確保のためにも一層の充実が必要と感じます。
- ・コンピュータによる蔵書管理は、外部の図書館との接続を含め、今後も充実・発展させるとよいと感じます。
- ・新設された自習室は、ひとりで読書に集中できるスペースで非常に良い。夏は涼しく勉強、読書が進みます。
- ・マンガ等をうまく活用して利用頻度をあげる努力はみられるものの成果として現われていないのではないかと感じている。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営の状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	4	2		
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	6			
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	3	3		

コメント

<p>・ホームページは必要最低限の情報が盛り込まれていて一応の評価はできますが，魅力に乏しいと思います。学校・経営者・校長先生や多くの先生方から発信する機能が必要と思います。体育大会や非常時のお知らせだけでなく，クラブ活動の戦績やタイムリーな話題など，即効性や臨場感に溢れる情報などひと工夫が必要だと思えます。</p> <p>・学校案内や学校紹介ビデオは，生徒募集に視覚で訴え充実している。数回にわたる学校説明会も盛況です。学校説明会では先生方だけではなく，生徒や保護者の生の声が聞けて親しみやすい。卒業生の多くが「男子校で良かった」と評価しているのに対して，受験生は男子校が，デメリットになっていることが多い。「男子校で良かった」という生徒の声をもっとアピールした方が良いと思います。</p> <p>・生徒募集に関しては，私立学校ではありますが，地域の学校として，地域の公立小・中学校に積極的に進めてもよいのではと考えます。そのためにも，地域住民との交流の機会を一層増やすことが効果的であると考えます。</p>
--

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	4	2		
2	本校の施設及び設備は，指導上，安全上，管理上適切であると感じますか。	1	2	2	1
3	本校の危機管理への対応は，適切であると感じますか。	3	3		
4	本校における個人情報の取扱いは，適切に行われていると感じますか。	6			

コメント

- ・自己点検・評価を実施することで教職員の意識改革と学校改革のための組織的な取り組みや生徒の学習意欲が向上し、合わせて学力の向上が並行して進むとよいと考えます。その中で、良いところは残し、変えるべき点は大きく変更するというしっかりとした改革精神をもって臨んでいるところは評価できる。
- ・施設・設備は老朽化しているものの学習・生活環境の工夫や地震・火災等への対策、個人情報保護等の危機管理は計画的に行われていると感じます。しかし、校舎の老朽化・耐震性など施設設備面において不安があり、指導・安全・管理面で課題は多いと感じています。時代に即した学校改革は、先を見据えてしっかりとやって欲しいと思います。もし、大地震が来たら大丈夫なのだろうかという心配もあり、一日も早い新校舎への移行を強く期待したい。
- ・台風、新型インフルエンザ等への危機管理は、適切に行われていると思う。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	5	1		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	3	3		

コメント

- ・保護者との連携は、学校後援組織「育友会」を通して実施されている。非常に活発であり、勢力的に運営されている。学校行事への保護者の参加も多く、体育大会・豊山祭・卒業式後の謝恩会など、近年ではご夫婦で参加される場合が多く、高い関心と活力を感じます。
- ・広報誌「豊山の窓（学校）」・生徒会誌「つどい(生徒会)」とともに、育友会機関紙「ぶざん（育友会）」(年3回発行)は、育友会活動の要として機能している。その中で、生徒の活躍・教職員の研修報告に加え日本大学各学部の紹介なども行なっている。
- ・育友会会員・教職員および篤志家による寄付、学校側拠出による5億円の基金をもとに設立した「日大豊山中高育友奨学金制度」によって、生徒の教育活動を支援している。
- ・卒業生との連携は、同窓会を通して運営（年1回総会）されている。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	4	2		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	3	3		

コメント

- ・関係諸機関・隣接する幼稚園・小学校との交流に大変積極的であると感じます。
- ・護国寺境内にある青柳幼稚園の周年行事への吹奏楽部の参加は、生徒の演奏・説明ともに質の高いものでした。指導者の意欲と指導力が発揮されていると感じました。
- ・青柳小学校の鼓笛隊は平成 20 年度に 6 年児童を集めて発足したが、この指導に吹奏楽部員が快く対応している。
- ・大塚警察署の交通安全パレードに吹奏楽部が協力し、表彰されている。
- ・小石川消防署・護国寺・音羽町会・豊山学園が連携した消防活動（消防の日行事）に中学 1 年生が参加。
- ・地域に開かれた学校づくりの点では、施設の貸出があげられる。特に、プール（音羽スイミングクラブ）は毎月計画的に・体育館（空手、バレーボール）は年間数日を近隣住民に貸し出している。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

<p>評価概況</p> <ul style="list-style-type: none">・全体的に歴代校長・教職員の努力で全ての面で適切な運営が図られており学校活動としての評価はかなり高いレベルでクリアされていると感じている。特に、生徒の自主性の育成に関しては様々な取り組みが効果的に活かされ、心技体の精神もしっかりと教育全般に浸透している。また、人格形成の場であることを考えると日大豊山の教育は評価できる。・先生方は熱心であり、教育活動、生徒指導、課外活動、進路指導もきめ細やかに行われている。類い稀なる男子校の中で、生徒は生き生きとした学校生活を送っている。・伝統ある男子校としての教育が校内に入ると感じられる。・教育活動・学校生活への配慮・課外活動・保健衛生等、生徒への日常の指導・支援について、組織的・計画的に実施されており、生徒が充実した学校生活を送っていると感じている。・本年度の豊山祭を参観したが、生徒がたいへん意欲的に活動しており、保護者も学校を信頼している様子を感じました。保護者との連携は、極めて良好。・教務・進路について、中学特進クラスのあり方・国公難関私立大学への対応の検討が必要。・入試・広報ではインフルエンザ対策や中学4科入試の検討に期待。
<p>評価できる点</p> <ul style="list-style-type: none">・教育活動においては、中・高・大一貫教育システムが組み立てられている。朝学習、チームティーチング、単元テスト、勉強合宿など基礎学力の習得からフォローアップまで体系化され、きめ細やかな対応がなされている。・課外活動も盛んであり、礼儀正しい生徒が多い。緑に包まれた護国寺の境内と駅から1分という交通至便の地であり、知育・体育・徳育など私立校独自の情操教育が養われている。・生活指導の厳しさによる規律の高さ。・先生方の明るさからくる学生達の普段からの笑顔の絶えない素晴らしい雰囲気。・日大進学に対する安心感。・通学時、地下鉄車両内・護国寺駅構内でのマナーがよいと感じます。日ごろの生活指導等の充実を感じる。・登校時、校長を始め教職員が多数通用口付近に立ち、生徒へのあいさつと声かけ等の指導を行っているが、学校の教育への意欲・情熱・責任感の強さを感じる。・青柳小学校児童への吹奏学部生徒の演奏指導は、ボランティア活動としてだけでなく、学校教育の方針が、指導担当教員・生徒の日常の実践に活かされていると感じます。

改善すべき点

- ・ソフト面に比べ、ハード面が良くない。施設面での見直しが必要。中学・高校約 2100 余名を収容する施設としては、狭小であり不十分。校舎の老朽化、耐震性、設備面においても不安がある。特に、車椅子への対応は皆無であり、エレベーターやスロープ、障害者用トイレなど早急な対応が必要である。文武両道と謳っている日大豊山にとって、校舎の新築や校庭、体育館の整備、プールや教育施設の新築整備は急務である。
- ・万一、直下型地震に見舞われた折、生徒・教職員の生命が危険にさらされる点を十分考慮する必要性を感じる。
- ・読書とその選択の大切さを生徒に十分知らしめる努力が必要と思われる。
- ・英語教育の更なる充実。
- ・他大学進学希望者へのサポート強化
- ・一部の生徒の学生服がだらしないと感じます。ズボンを腰から下ろして歩く姿は、本校の生徒としては望ましい姿とは言えない。
- ・ホームページをさらに充実させるとよいと思います。

その他

- ・保護者の後援会組織「育友会」では、本年度の総会において自主的に事業・予算を削減し新規の科目、特別補助費 200 万円 [文京校地整備事業(仮称)資金] を捻出致しました。これは、校舎の建て替えに備え、毎年積み立てを致します。もちろん、少額のお金では学校は建ちませんが、この基金が「呼び水」となって広がっていくことを願っています。
- ・正面玄関近くの歩道橋下が、喫煙所になっているようですが、学校敷地内とはいえ、歩道との境がなく、地域住民や通行人も、すぐ横を通るので、印象はよくないと思います。
- ・評価項目「保健・衛生」は、学校保健法が学校保健・安全法に改正されたので、「保健・衛生・安全」としてもよいのではないかと考えます。
- ・各校を画一的な観点で見る項目だけでなく、もう少し学校独自の視点（共学校・男子校・女子校、および地域性等）を考慮した評価観点を導入してもいいのではないのでしょうか。

平成21年度 日本大学豊山女子高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、日本大学豊山女子高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者6名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。		2	4	
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。		5	1	
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。		6		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	2	4		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	4	2		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	6			
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。		5	1	
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	3	3		

コメント

<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の言動の中に、教育目標が達成されつつある姿を見ることができます。 ・教育目標が生徒・関係者に明確にされ周知されるには、文言の視覚化や掲示等が必要と思います。 ・生徒の面談時に教育目標を明言できる生徒は少なかったが、面談の態度や校内での様子を見ていて教育目標は達成されていると感じます。 ・教育目標は4文字程度の熟語にして掲げた方が生徒は覚えやすいのではないのでしょうか。素晴らしい文章だとは思いますがなかなか口からは出ない様です。 ・教育目標については、ほんの一部の生徒だけが知っているように感じました。学期の始業式や校内に貼るなどの、生徒の意識向上を図ったほうがよいと思いました。 ・授業は大変先生も熱心にされており、また、工夫も感じられました。生徒の様子も、真剣に授業に取り組んでいるようでした。 ・中学・高校時に大学のセミナーを体験でき、連携が進みつつあるものと思っています。 ・大学との連携教育は、文化祭での参加や、高校生の大学への視察と勉強があり、大変よいと感じました。 ・新校舎の設備は素晴らしいと思います。 ・建設中の施設や改築後の設備を見ると、満足のいく施設・設備になりつつあるものと思います。 ・国際化に関しては、こちらから行くだけでなく、海外の生徒にも来てもらう、または、帰国生に海外での成果や学校の様子を発表してもらうなどできたら良いと思いますが、なかなか難しいのでしょうか。
--

2 学校生活への配慮（生徒指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	3	3		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	6			
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	1	5		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	3	1	2	

コメント

<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより、学年だより、クラスだより等が定期的に発行され、学校生活の様子を家庭が把握できています。 ・ほとんどの生徒が学校を楽しんでいると感じており、いきいきと学校生活を送っていると言えます。 ・学校を訪問すると、生徒から挨拶してくれて、明るい印象です。 ・登下校の様子を見ますと、道に広がって歩いているのを時々見かけます。 ・職員が校内を巡視し、安全の保持に努め、生徒も安心して学校生活を送り、学校が安全に対する配慮を十分に行っていることが感じられます。 ・長い休みの時には、必ず生活指導についてのお手紙があり、連絡はできていると思います。 ・教職員が皆、安全に関して意識が高いと感じています。 ・現在工事中のため、立ち入り禁止の場所が多いせいか、生徒が不便を感じているようです。工事が終了すれば、改善される事と思います。 ・交通安全や災害時の避難に関する事や家庭での注意事項など、定期的にプリントを保護者に渡すなどすれば、より家庭との連携がしっかりするのではないのでしょうか。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	4	2		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	3	3		
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	5	1		

コメント

<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒が部活動に参加し、生徒もユニセフ募金等積極的に取り組み、活発に活動していることが伺えます。 ・遠くから通学する生徒も多いようですが、勉強と部活を両立させて、どちらも一生懸命やりたいという発言が多く立派です。 ・生徒会・部活動ともに、積極的に楽しく活動されているように見えました。 ・文化祭の時などのユニセフ募金、エコキャップの収集など、大変積極的に行っていると思います。
--

- ・ボランティア活動については、学校の近くの所にお手伝いに行ってもよいのではないかと感じました。
- ・ボランティア活動の一環として、例えば、ブラスバンド部や演劇部の生徒達が、板橋区内の老人ホームなどに出向いて発表するなどできるといいですね。
- ・グラウンドが狭いにもかかわらず、様々な工夫を行い、生徒会活動も専用の部屋を確保し、施設・設備を適切に整えています。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	4	2		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	2	4		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	3	3		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3	3		

コメント

- ・多くの生徒が将来の夢を持ち、その実現のために励んでいる様子がうかがえます。
- ・担任の先生が一人一人の進路相談をしてくれていました。
- ・進学に関しては、かなり重点的に指導が行われていると思いました。
- ・中学に入った時から、個人面談をしたりし、本人の将来の夢や何をやりたいのかを聞き、担任がアドバイスをしているようで、大変良いことだと思いました。
- ・大学付属高校ということもあり、普段より学校の勉強をきちんとやるように指導されていると感じました。
- ・理系に比べると、文系の進路の情報が少ないのかなという気もします。
- ・文化祭での工学部への参加は、大変有意義なものに思いました。
- ・図書館に進路に関する資料が整備され、適切に配置されています。しかし、その活用には工夫が必要に感じます。
- ・大学や専門学校の資料や情報は、十分でないような気がしました。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	6			
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	3	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	1	4	1	

コメント

・新型インフルエンザの蔓延を防ぐために、手の消毒やマスクの着用，迅速な学級・学年閉鎖等の適切な体制を適宜・適切にとっていることが感じられます。

・新型インフルエンザが流行していますが，各家庭に注意するお手紙，また，学校に入る時のマスクの使用，消毒液の準備など，きちんとした配慮がなされていると思いました。

・先生方と生徒とが話しやすい環境なので，わざわざ相談室を利用しなくても，職員室や廊下で話して解決することも多くあるようです。

・保健室がどこにあるか確認しませんでしたので，よくわかりませんが，相談室は生徒にとって少し入りづらい場所のようです。手続きなどが必要になると，決心して相談しなければならないので，気軽な相談場所とはいかないようです。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓発活動は，適切であると感じますか。		2	4	
2	図書室の座席は，十分に確保されていると感じますか。	4	2		
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は，十分であると感じますか。	4	2		
4	図書室の開室時間は，適当であると感じますか。	1	4	1	

コメント

・各教室に何冊か移動図書館みたいに，本が置くことができれば，利用し易いし，読む機会も増えるのではと思いました。

・内容はとても工夫されており，委員会の活動も伝わってくるのですが，不十分な面も感じます。

・「図書館だより」などは，どの程度の割合で発行されているのでしょうか。

・校舎内での位置的な問題もあるのか，利用が極めて少ないようです。6年間通学して数える程しか行ったことがない生徒もいるとのこと。

・閲覧室は明るく広くて良かったです。

・図書室の蔵書は十分だと思いましたが，その割にスペースが狭いと感じました。

・新刊本を整備し，蔵書の充実を感じます。

・蔵書量は豊富でバラエティに富んでおり，とても魅力的に感じました。

・定期テストの前など，自習室として，6時くらいまで開放するというのは無理でしょうか。

・最近本を読まない生徒が増えており，全校で読書量を増加させるためのキャンペーンや生徒の行動時間に合わせた開館時間の工夫が必要です。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営に状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。		6		
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	4	2		
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。		6		

コメント

<ul style="list-style-type: none"> ・生徒がホームページを閲覧している頻度が高く，十分機能していると感じます。更に部活動等もう少し頻繁な更新が望まれます。 ・新しく校舎を建て替えているので，それを表に出しているので，すごく興味をひくようになっていと思います。 ・生徒からホームページの更新が遅いとの声がありました。 ・学校案内は写真も多く，在校生や卒業生のメッセージなど，学校生活への期待をふくらませる様な内容で，とても工夫されていると感じました。 ・学校説明会や文化祭等に多数の入学希望参観者が訪れ，広報活動が有効に実施されていることを感じます。 ・学校説明会は何回もあり，大変良いと思います。文化祭の時にもコーナーを作り，積極的に広報活動していると感じました。 ・受験生は数学の勉強をしたいとか，水泳部に入りたいなど，具体的な目的があります。このような情報は学校説明会だけでなく，ホームページを開くことで伝わっていると思われます。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	4	2		
2	本校の施設及び設備は，指導上，安全上，管理上適切であると感じますか。	4	2		
3	本校の危機管理への対応は，適切であると感じますか。	4	2		
4	本校における個人情報の取り扱いは，適切に行われていると感じますか。	5	1		

コメント

- ・緻密な自己点検を行い、厳しく評価し、結果を真摯に受け止め、積極的に学校改革を図っていることが感じられます。
- ・問題点に対して、具体的にどのように改革を行うか、という報告もあったほうがよいのではないのでしょうか。
- ・工事中も清掃、整備を適切に行い、安全への配慮が伺えます。
- ・常時、警備員が在中しており、大変よいと思います。
- ・避難訓練も必ずあり、生徒も安心して、日常生活が送れると思います。
- ・危機管理については、防犯用のカメラの精度のよさに驚きました。
- ・防犯講演会は新入生だけでなく、一年に一回程度その時のテーマで行うとよいのではないのでしょうか。
- ・学校側が生徒の個人情報の管理に注意し、管理体制を整えていることが感じられます。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	4		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	5		

コメント

- ・文化祭や授業参観等、行事に多数の保護者参観があり、連携がとれていることを感じます。
- ・保護者への連絡は、生徒にまかせていることもあるようです。
- ・手紙による連絡が必ずあり、分かりやすいです。
- ・クラスだよりもあり、クラスの様子がわかり、学校の様子も把握できます。
- ・学校→生徒→保護者の連携が、バランスよくとれていれば、問題はないと思います。
- ・個々の生徒対保護者については良くわかりませんが、校報など学校の様子が細かく書かれており、よくできていると思います。
- ・同窓会に多数の卒業生が集い、学校側が卒業生の話を生徒に聞く機会を設け、連携を図っていることが感じられます。
- ・文化祭に卒業生が大勢訪れるのを見て、学校と生徒との絆ができているのを感じます。
- ・先生と親しくなれるのも、中高一貫の良いところだと思います。
- ・卒業生との交流も、卒業生を呼んで、自分の体験談をうかがう機会があったりして、大変参考になるのではないかと思います。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。		4	2	
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。			6	

コメント

<ul style="list-style-type: none"> ・生徒へのモラルの向上の取り組みが、日々通学する生徒の清楚な姿に表れ、地域の方々が安心と善意の目で生徒を見守ってくれている事で、地域の方々の心の中に開かれた学校となっていることを感じます。 ・地域行事への参加も良いと思いますが、地域の方々に「豊山女子の生徒さんは、皆、礼儀正しく、親切で、やさしい生徒さんばかりですね」と言ってもらえるよう、学校の外に出た時に、日々気をつけて行動できれば良いのではないかと思います。 ・学校周辺やサンシティ団地内においては積極的な挨拶が交わされることを願っています。 ・地域行事等積極的に学校が発信し、生徒に参加を促すことで、更に交流が促進されることと思います。 ・ブラスバンド部等の発表の場として地域行事に参加する等、学校の姿勢で交流が活発になることと思います。 ・体育祭や文化祭で、近隣に迷惑をかける時は、事前に挨拶回りをしていることは伺っています。このような配慮はされているようですが、積極的に地域の行事に参加していこうという計画はないようです。地域の行事などに、もう少し参加してもよいのではないかと感じました。 ・この近くの生徒は地域の行事を知っていますが、遠くより来ている生徒は知らない事があります。 ・ボランティアを兼ねて、地域行事に参加できたらよいと思いました。 ・地域との交流はあまり多くない様に感じました。 ・積極的な交流はあったほうがよいのでしょうか。 ・私立ですので、遠方からの生徒も多く、また、進学校でもあるので、勉強もしなくてはならないとなると、地域交流の時間をとるのは、難しいような気がします。 ・地域との交流がないのは、やむを得ないと思います。
--

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況

- ・学校側の生徒への配慮も十分で、安心してまかせられる教育環境であると思います。
- ・校長先生を始め、すべての教職員が学校をよくしていこうという気持ちと心持ちがわかりました。
- ・授業参観を見学させていただきましたが、生徒たちは私語もなく真剣に取り組んでいて、先生方も一生懸命指導していて、大変よい印象を受けました。
- ・文化祭の見学や授業参観では、生き生きとした生徒の様子が伝わってきました。特に文化祭では、私の在学中とは全く違って、皆さん本当に楽しそうに頑張っていて文化祭を盛り上げようとしており、うらやましく思いました。先生方の熱心な授業の様子も大変印象に残りました。
- ・初めて外部評価員をさせていただきました。私自身が卒業生であったり子供が生徒というわけではないので非常に難しかったです。それでも直接生徒と面談する事で、学校のいろいろな面が見えたような気がしました。

評価できる点

- ・中高一貫の良さの一つとして、多くの先生方が生徒を見守り、相談に乗ってくれる点が挙げられます。
- ・明るく、健康的な生徒が多いです。
- ・文化祭はにぎわうばかりでなく、感動も与えてくれました。
- ・大学に入るための進路指導など、積極的にされていてよいと思いました。
- ・安全面、施設整備など、きちんと整っていると思います。
- ・生徒が勉強し易い環境になっていると感じました。
- ・生徒が勉学や部活動などに打ち込める環境であると思います。
- ・大学との連携がしっかりしている点は、評価できると思います。
- ・進路指導も学校生活の中で重点的に行われているため、進学実績も自慢できる気がします。
- ・施設も非常に整っていると思います。
- ・学校の施設・設備はとてもの質の高いものであり、安全面においても配慮されていると思いました。
- ・自然環境の中、季節の花が見られるのもよいですね。先生も生徒も教室の移動は大変そうでした。
- ・保護者（クラス代表役員）や生徒にアンケートをし、学校をよりよくするように努めていると思います。

改善すべき点

- ・生徒が学校の教育目標を知っている、正確に言える人が少ないようです。各教室の黒板の上にも掲示してはいかがでしょうか。
- ・図書館が別棟にあり、教室から遠いのが生徒の利用が少ない理由なのかなと思いました。学校の中心に位置させる等、発想の転換が必要です。
- ・図書室はたくさんの本があり、新書もありました。場所がわかりづらいので、学校の中心にあるともっと利用し易いのではと感じました。
- ・あれだけ十分な蔵書とスペースがあるのに、ほとんど利用されていないというのは、本当にもったいないと思いました。もっと図書館を利用してほしいです。
- ・図書係（各クラス毎）が借りて、教室に一定期間置いておくなどの工夫がほしいです。
- ・相談室のイメージをもう少し入りやすくするものに変えた方がよいです。
- ・国際化教育をもう少し工夫してもらいたいです。
- ・発表の場が少ない部活動に対して、発表できる機会を増やした方がよい。
- ・ホームページの更新が望まれます。
- ・登下校も生徒のマナーの改善を考えてください。

その他

- ・ 地元に住んでいる者として、機会がありましたら、地域行事に参加，協力してみてください。
- ・ これからは，地域参加もしたらどうでしょうか。
- ・ 文化祭のバザー等，回収の呼びかけを，もっとしてもいいと思います。
- ・ 新校舎完成も間近で，学校の発展を期待するとともに，知性の備わった子女が育つことにも期待しています。
- ・ 中学，高校で実践している校外学習については，大変よいことだと感じました。
- ・ 芸術鑑賞などは，なかなか機会がないので，学校で行事の一つとして実施するのは，ぜひ続けてほしいと思いました。
- ・ 評価結果については，よく理解できる内容で書かれていたと思います。

平成21年度 日本大学三島高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、三島高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者6名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	3	3		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	1	5		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	1	4	1	
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	1	5		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	2	4		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	2	3	1	
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。		5	1	
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	2	4		

コメント

上記の番号に合わせてコメントします。

1. 教育目標については、入学案内・学校要覧等に明確に明示されていました。
2. 学校の教育目標に、更に生徒が理解と共有が持てたらよいと思いました。
3. カリキュラムはよくできていると思います。
4. 何を目標に学習をして日本大学あるいは他大学へ進学するのか、その目的意識をすべての学年が明確に持てるような指導実践を期待したい。
5. 特に把握できませんでしたが、設備の活用がされていることが分かりました。
6. 新校舎建設との事もあり、設計図上ではできていると思います。
7. 国際クラスの英語教育や英語検定試験等、積極的な取り組みに期待します。
8. 行事があまり多すぎると生徒にゆとりがなくなります。丁度よいのではないかと思います。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	2	4		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	3	3		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。		5	1	
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	3	3		

コメント

1. 保護者の様々な要求・要望があると思いますが、理解・協力を得て学校の教育目標ができますように特に保護者との連絡をより密接にしたい。
2. 校内で会う生徒は挨拶がよくできていて気持ちがよい。
3. 通学時に一部服装がだらしない生徒が見られるのは残念である。下校時も同様である。
4. 毎朝通学生の指導を教員や週番の生徒がしているが、電車内のマナーの悪さを耳にする。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	3	3		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。		4	2	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	4	2		

コメント

1. 各種大会に出場して、良い成績を収めていて、生徒会・部活動は活発に行われていると思いました。
2. ボランティアはインターアクト部を除くと機会がないように思われます。心を育てるという点で、全員が活動に参加できるような機会が多くあって欲しい。
3. 部活動における施設の充実には、目を見張るものがある。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	1	4	1	
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	1	3	2	
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。		4	2	
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	1	3	2	

コメント

1.	1, 2年生にもしっかりと進路選択の情報を確実に、説明してほしい。保護者にも同様である。
2.	全学年に受験情報などの掲示物が少なく、もっと意識を高める工夫が教室の中に見つけられるとよい。
3.	学校が進路指導を行う場合は、父兄を交え生徒の入学時の目標とする大学を確認・認識させ、担任がそれぞれの志望校を心掛け、常に助言・指導を徹底していただきたい。担任によってばらつきがあるようです。
4.	大学の赤本は進路指導室にしまっているという感じで、もっと生徒が活用できるような身近な所に置く工夫が欲しい。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	4	2		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	3	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	3	2	1	

コメント

1.	本校の保健室は、清潔でスタッフがそろっておりとてもよいと思います。
2.	保健室が校舎の外れにあり（グラウンドや体育館に近いところ）怪我等にすぐに対応できる位置でよいと思いました。
3.	生徒相談室が殺風景に感じられた。観葉植物などの緑が欲しい。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	2	3	1	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	2	2	2	
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	1	4	1	
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	1	4	1	

コメント

1.	最近の子供は読書量が減っていますが、せめて学校の図書館の利用については、量・質ともに利用しやすい工夫が欲しい。中学では図書通信の掲示があり適切な指導が伺えた。
2.	生徒数を考えると今現在の図書室は狭いと思う。また座席数も少し増やし余裕があってもよいのではないかと思います。
3.	「人格形成に関する書籍」「真学に関する書籍」「将来生徒諸君が目的達成につながる為の書籍」を増やし、諸先生とのゼミ形式の活用・討議することを希望します。
4.	生徒が活用したい時間帯であれば適当であると思う。部活動終了後の生徒は借りられないので何か方法はないものか。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	4	2		
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	2	4		
3	受験生に、教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	2	4		

コメント

1.	HPがとてもわかりやすく、素晴らしい。
2.	新聞掲載やTV放映などによって幅広く告知されていますので十分だと思います。但し、少子化を考えると学力メインにした「確かなブランド力」の確立が求められるような気が致します。
3.	資料やパンフレットなどにも記載されており、目標及び理念のことを校長先生も熱く語られています。後は更なる実績で訴えたい。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	3	3		
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	2	3	1	
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	2	4		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	3	3		

コメント

<p>1. 校長先生をはじめ先生方の熱意ある努力は常に感じられる。学校改革の必要性を認識されている。</p> <p>2. 新校舎に非常口等の案内板が無いのはどういうわけか。エレベータに災害に備えて、その策を明示しておいた方が良いのではないか。（教室内に掲示するなど）</p> <p>3. 防災安全マニュアルがしっかりしているので安心ですが、中学生と高校生が全く同じ防災マニュアルで良いのかと思います。</p> <p>4. 個人情報の取り扱いについてはどの組織体も末端までの意識付けは難しく、幹部職員の個人情報漏えいに対する高い認識があったのでよいと思います。</p>

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	3	1	
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。		6		

コメント

<p>1. 最近の保護者の傾向として、学校の期待度は家庭での指導よりも多くを期待している節がある。従って学校は教育の場として教養・学問・集団生活を教える場であることを父母に再認識してもらい理解を求めることである。学校と父母には温度差が存在するが連帯をもう少し密にしてほしい。</p> <p>2. 卒業生との連帯は一部分（同窓会組織の確立）では適切であると思いますが、卒業生ともっと学術連帯を期待したいと思う。</p>
--

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	1	4	1	
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	2	3	1	

コメント

1. 地域に開かれた学校づくりの概念を理解することは難しいことと思います。対象を誰にしているのか、何を提供しているのか把握できませんでした。
2. 三島サンバへの参加など市民に好評です。また、ウォーキングコースに学校を開放して訪問者にも好評です。しかし、地域社会に本校の教育環境等を周知させるためにも、あらゆる分野への門戸を開放し、地域行事に積極的な交流をしてほしい。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況
<p>・本校は中学・高校・大学とすべてそろった学校です。生徒は先生の指導に導かれ、学問・心・体を鍛え、社会人として立派な人生を歩むために学び、保護者は高い授業料を納め、本校の教育目標・理念を信頼して子供の成長を見守っている。</p> <p>しかし最近では「公立学校の授業料免除」をする動きがあり、地域や生徒から厳しく評価されることは必至だと思います。</p> <p>新校舎も建設され他校にない環境を最大限に生かし「確かなブランド力」で学力・人間学の目標をさらに高い位置において教育されることを期待します。</p>
評価できる点
<ul style="list-style-type: none">・廊下等で生徒に会うと、挨拶がしっかりできていました。挨拶は基本的なことなので学校の方針や指導の賜物ではないかと感じました。・土曜日の補習は大変ありがたいです。・中学生に対する積極的な取り組む姿勢がよいと思いました。・校長先生の教育理念を、教職員にペーパー配布し、周知されているところは敬服いたします。・学校・生徒、加えて父母も本校を良き校風へと共に導こうと努力している姿が見受けられます。・マンモス校ながら、生徒への細部に気を配っている努力が伺えます。
改善すべき点
<ul style="list-style-type: none">・世界に共通する、大きな夢を持たせる教育をお願いしたい。・進路指導における仕掛け。・授業時間の確保が心配です。1 単位 35 時間は無理としても授業時間確保を第一に優先すべきかと思えます。・国際社会である今、やはり英語教育にはもう少し力を入れていただきたい。・英検・TOEIC 等にもっとチャレンジさせて欲しい。・道路際のフェンスに設置しているブルーの看板は、もう少し「おしゃれ」の方がいい。
その他
<ul style="list-style-type: none">・3年生の進路先が決定した生徒の学習意欲を持続させる工夫が求められるとよいと思う。・子供の将来を考えると、私大受験がいいのか国公立大受験がいいのかよくわからない。特に最近是世界的な不況である。そのためには情報が欲しい。この事を保護者の方から聞きましたので記載いたしました。

平成 2 1 年度 日本大学明誠高等学校
外部評価結果（総括）

平成 2 1 年度，明誠高等学校より依頼を受けた外部評価者 4 名の代表として，以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお，評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている，B できている，C あまりできていない，D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ，周知されていると感じますか。	1	3		
2	本校の教育目標は，十分に達成されていると感じますか。		4		
3	本校のカリキュラムは，教育目標を達成するために十分であると感じますか。		4		
4	本校は，生徒の学力向上や授業改善に向けて，組織的な取組を行っていると感じますか。	2	2		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。		2	2	
6	本校の施設・設備は教育活動上，十分であると感じますか。			4	
7	本校の教育は，国際化に対応できるものであると感じますか。		1	2	1
8	学校行事とその内容は，適切であると感じますか。	1	2	1	

コメント

- 補習授業について教員数が少ないということで，十分に対応できていない事が残念です。また，普通科においては参加する生徒が少ないとのこと，学習の定着，進学を意識させる授業として取り組みを強化して頂きたいと望みます。
- 教育活動を支える裏方（例えば事務室）まできちんと教育目標等方針が徹底され，教育的であると感じます。学校経営がしっかりとなされていることがうかがえます。
- 授業参観をしたところ，生徒の態度が良好で先生方の授業も分かりやすく行われていると見受けました。しかし，さらに生徒に聞かせる工夫が先生方に必要であると思います。少数の意見ではありますが，生徒から「一部の先生の授業は非常に解りづらい」との声もあります。より質の良い授業を行うためにも教師の授業力の底上げを検討する必要性を感じます。
- 生徒より①行事間のスケジュールにもう少しゆとりが欲しい。②休みが多い。③校舎をきれいにして欲しい。④黒板の改良（二段式など）を行えば，授業が効率良くなるのではないかなど声がありました。
- 施設，設備面での老朽化が目立ちます。今後の改修等に期待します。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	2	2		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	3	1		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。		3	1	
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	1	2	1	

コメント

<p>○普段から先生方の校内外での生活指導の様子をよく見かけます。生徒達が自ら挨拶をしてくれる事は評価出来ます。学校長をはじめ先生方の生徒への「声掛け」の結果であると思います。</p> <p>○自校に限らず他校の保護者からも制服の着方について高い評価を聞きます。</p> <p>○生徒達の中からも服装の乱れ、駅でのマナーの悪さ、通学路でのゴミのポイ捨て等、指摘の声が出てきています。生徒同士でも注意しあうことのできる環境も必要でしょう。</p> <p>○他校の生徒と比較をしても高いレベルでの生徒の満足度、充実感を確認できます。</p> <p>○駅から学校までの歩道整備が悪く、通行車両からの苦情や人身事故も出ているので、上野原市や山梨県に早急に陳情することが必要です。</p>

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	2	2		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。		4		
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。		3	1	

コメント

<p>○生徒会活動、部活動共、活発に行われています。</p> <p>○グラウンドの水はけの悪さ、体育館の床の破損等、施設設備の改善が必要です。</p> <p>○合宿所を利用しての、宿泊学習や、外国人を短期で招いてのスポーツ合同合宿等の検討を望みます。プール跡地の有効利用の検討も同様にお願いします。</p>

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	1	3		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	1	3		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。		4		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	1	1	2	

コメント

- 日本大学への進学が増加は大変高く評価できます。これからは個別進路相談の充実、進みたい大学への進学指導の強化を願います。
- 保護者や生徒の中にある付属だから何とかするという変な安心感は払拭するべきでしょう。1学年時からの積み重ねが全てに通ずることをよく説明し、認識いただく必要があります。
- 生徒や保護者の中に、まだまだ日本大学のことを把握していない方々も多いので、日本大学見学会や交流会等を実施して頂くことを望みます。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	2	2		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	1	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	1	3		

コメント

- 多感な時期の高校生にとって、体や心の悩みを聞いてもらうことは大変重要だと思います。カウンセラーの来校が週に2回とのことでしたが、もっと増やした方が良いのではないのでしょうか。
- 保健室の先生は非常に評判がよく、生徒達も訪れやすい環境で良いと思います。
- 校内での怪我等、初期治療という面ではよく整備されていると見受けられます。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	1	2	1	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。		2	2	
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。		1	3	
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	1	3		

コメント

<p>○図書室を自習室として使用するところは評価できる点だと思います。ただ、座席数が少ないところが残念です。</p> <p>○図書の資料が少ないので教師や生徒の意見を聞きながら蔵書の増冊を検討すべきと考えます。</p>

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営の状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	4			
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	3	1		
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。		4		

コメント

<p>○ホームページは毎日のように更新されており，明誠高校の「今」を感じることができて，とても良いと思います。広報誌なども学校の様子を知るうえでとても充実していると思いますが，保護者へ必ず届くようにしていただきたいと思います。</p> <p>○先生方が，広報募集活動で中学校を訪問していると言う話を外部より耳にします。この地道な努力の結果が，今の受験者，生徒の増加に繋がっていると考えられると同時に，大きな成果であると認められます。</p> <p>○学校案内のCDも内容がよく，大変人気があり今後も期待しています。</p>

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	4			
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。		2	2	
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	2	2		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	2	2		

コメント

- 校舎，管理棟の整備が必要だと思います。
- 管理棟の自習室をもっと活用できるようにしていただきたいです。（ちょっと雑然としているようです。）
- 学食や売店の充実を図るべきです。外へ買い物に行く生徒をよく見かけます。
- 日頃より校長先生をはじめ先生方の判断が「生徒にとってどうか」という基準でなされている事を強く感じます。今回のようなインフルエンザや台風に対する対応の早さには感心しました。親の立場であるならば，近隣の公立校より安心して通学させられる学校であると考えられます。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は，適切に行われていると感じますか。	1	3		
2	卒業生との連携は，適切に行われていると感じますか。		2	2	

コメント

- 学校からの連絡等が家庭にきちんと伝わっていない所があるようです。保護者会も年に1回では少ないのではないのでしょうか。増やすべきです。
- 他校との比較では卒業生との連携はとれている方ではないかと感じます。しかし地域性，伝統から考えると今以上の連携を深めることを望みます。
- 保護者の学校への関心は強く，連携は大変良く，結果支援者は年々増加していると思います。同窓会の出席者がまだまだ少ないので，今後躍進することを期待します。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	2	1	1	
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	2	1	1	

コメント

- 地元の方へのグラウンドの貸し出しなどは、大変良いと思います。
公開授業なども地域の皆さんにお越し頂き、来校の取り組みをPRすべきでしょう。逆に地域の行事への参加もご検討ください。
- 数年前まで、地元の受験者が激減して学校を訪れる地元の数も減少しましたが、学校の積極的な努力により現在、学園祭等に多数の人が訪れるようになり、開かれた学校にしたことを感じます
- 今後の明誠高校に今以上の地域との連携を望みます。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括して、全体的な評価を御記入ください）

評価概況
<p>○全体的には、教育目標に向かって取り組んでいる様子がうかがわれると思います。今後も学校一丸となって日大付属校の中でも、地域の中でも、すばらしいといわれる学校になれるよう、がんばってください。</p> <p>○自己点検・評価や、生徒のアンケートからの問題点を重要視して取り組んでいる姿勢がうかがえます。大変素晴らしいこととうれしく思いました。</p> <p>○平成20年度受験生数増から完全な復調が見られます。 教員職のみならず、事務職、保護者、地域住民の力が結びついた学園作りがなされています。</p> <p>○授業やクラブ活動を拝見した結果、大変良い学校になったと思います。今後の躍進を期待します。</p> <p>○卒業生が子供を入学させたいとか、上の子が卒業したが下の子もまたお願いしたいとか、よく聞かれます。いわゆるリピーターの多さを感じます。卒業生の満足度の高い学校という評価の表れではないかと考えます。</p>
評価できる点
<p>○生徒指導、進路指導とも教員が熱心に取り組んでいる様子がわかりました。</p> <p>○現在の学校はまさに人間力の上に成り立っているといっていると思います。 生徒が先生を好き、毎日学校に行くのが楽しい、良い学校に来たと思う、担任の先生が満点以上、という言葉を生徒から出ています。先生方一人一人が全力で生徒に接していると思います。その様な生徒が一人でも増えることを期待しています。</p> <p>○生徒が主役で生き生きしている点。</p> <p>○学校長の目線が常に生徒、保護者のためにという点に向けられ、いつも生徒や教師の話し相手として活動している。 生徒の授業態度が非常に良いと見受けられます。 非常時の対応が迅速です。（インフルエンザ等） 進学率の向上にともない、受験者数が増えてきました。さらに増える気配がうかがえます。</p>
改善すべき点
<p>○校舎の老朽化が目立ちます。簡単に改善できるものではありませんが、少しずつでもお願いいたします。トイレの清掃は出来ているが、ウォシュレット等の施設の改善をご検討ください。</p> <p>○日本大学進学後に明誠高校の学力の低さを実感すると聞きます。さらなる学力向上に取り組んでいただきたいです。</p> <p>○生徒の学力を伸ばす学園作りの推進、特進コースを高水準のクラスにすることが急務であると考えます。</p>

その他

○生徒達からの意見で未記入のもの全て記入します。

- ・ 2学期制のため他校の友人との交流がしにくい。文化祭に呼んでもテストだったりする。
- ・ 文化祭，グラウンドをもっと利用して大々的にしたい。
- ・ 文化祭の準備の時間が少ない。

○校長先生，事務長先生，経理長先生，教頭先生，その他の教職員の先生方の連携もよく，明誠高校を愛する気持ちを大変感じました。

父母会も学校と一体となり，他校にはあまり例のない学校だと思います。

平成 21 年度 日本大学山形高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成 21 年度山形高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者 6 名の代表として、以下のとおり外部評価を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【 A よくできている B できている C あまりできていない D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	1	5		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。		6		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	1	5		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取り組みを行っていると感じますか。		5	1	
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	1	5		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	4	1	1	
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。		4	2	
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	2	4		

コメント

- ・教育目標を長期的、中期的別に明確化するべきであり、生徒の変化、社会の変化に対応した目標設定が必要。
- ・建学の精神・理念等は難しくなるが、生徒にとっては簡潔・単純なほうが良い。また、年度ごとに実践的に対応していく必要があると思う。
- ・(例)「強く正しく大らかに」のように短い言葉のフレーズがあると良い。
- ・教師全体に、教育目標が浸透しているかが不明確。
- ・私立、大学付属という特色を活かした学校づくり教育活動が感じられる。
- ・教育目標は明確にされているが、周知されているとは感じられない。
- ・授業の質的向上には、公開・研究授業が不可欠であると思う。
- ・国際化は大いに取り組むべきである。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	説 門	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行はれていると感じますか		6		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	3	3		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	2	4		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	1	5		

コメント

- ・年間計画に沿ったきめ細かな指導が出来ている。
- ・教員間の連携が優れていると感じる。
- ・大人数で大変であろうが個人が埋もれないよう注意すべきであろう。
- ・服装、通学態度は概ね良好と思われる。
- ・学校外での生徒感は、清潔感がありよい印象である。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	3	3		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	1	5		
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	5	1		

コメント

- ・生徒会活動（文化、運動）において当事者は非常に活発だが、一部の生徒の活動という感が否めないなので多くの参加が好ましい。
- ・ボランティア活動は参加と共に精神的なものを教えて欲しい。
- ・部室は問題ないが、整理整頓の指導が欲しい。
- ・体育館、テニスコート等の施設環境は大変改善されている。
- ・高校の部活動はより専門性が高まるので、施設・設備の充実と共に指導者の充実が必要になると思う。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。		4	2	
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。		4	2	
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。		3	3	
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分に配置されていると感じますか。		4	2	

コメント

- ・進学に関しては、早期の情報提供と、きめ細やかな指導およびコースに対応した幅広い指導が望まれる。
- ・日大以外の大学の情報も2年生の初めから提供したほう良いのではないか。
- ・進路計画が、十分に生徒に活かされているか。また進路指導の技術向上のための研修が行われているか、資料、見学会、意見交換会では読み取れなかった。
- ・進路指導それ自体が生き方の教育という観点から、今後一層の推進をしていただきたい。そのことが、通常の学校生活の活性化につながると思う。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じていますか。	3	3		
2	保健室や生徒相談室の環境は、整っていると感じていますか。	3	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	3	3		

コメント

- ・生徒相談について、県、市、大学本部の連携をこれまで以上に緊密化して欲しい。
- ・先生に対してもカウンセラーが必要なのではないか。
- ・生徒が気軽に利用できる環境になっていると思う。
- ・養護教諭1人では不足ではないか。

6 図 書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	2	2	2	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	1	3	2	
3	図書室の蔵書、視聴覚資料は、十分であると感じますか。	1	4	1	
4	図書室の開室時間適当であると感じますか。	2	4		

コメント

- ・図書館の利用が少ないように感じる。先生方が協力して利用の促進を促していただきたい。活字離れの昨今、読書の大切さを伝えて欲しい。
- ・整理整頓が出来ており、わかりやすく陳列されているが、座席数が不足しているように思われる。
- ・教育活動の中での読書指導の推進は非常に重要と思う。

7 広 報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外へ情報発信を行うのに適切であると感じますか。	3	2		1
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。		6		
3	受験生に、教育目標、教育理念等は十分に周知されていると感じますか。		5	1	

コメント

- ・本学の良さを先生方一人ひとりが認識していただき、教育目標・理念を多くの受験生、人々に周知させて欲しい。
- ・情報の発信も大切だが、受信も大切ではないか。
- ・ホームページからは教育目標・理念が分かりにくいと思われる。また部活動の紹介では、前年度の紹介のみで、各部の目標や歴史が感じられないので、もっと充実させてもよい。
(例) 各部の歴史、過去の主な成績の紹介等

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	1	5		
2	本校の施設および設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	3	3		
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	3	3		
4	本校における個人情報の取り扱いは、適切に行われていると感じますか。	4	2		

コメント

- ・昨年度の学校自己評価票からは、概ね改善されつつあると思う。
- ・古い校舎であるが、維持管理が行き届いていると思う。

9 保護者との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	4		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じていますか。	1	4	1	

コメント

- ・保護者会活動に対して高い理解があり、活発に活動していると思う。また、卒業生との連携は一部行われているものの全体的に少ないように思う。
- ・学校からの資料配布、クラス懇談会等積極的に取り組まれていると思う。
- ・学区範囲が広く、遠距離通学での難しさも感じるが、密なる交流が必要ではないだろうか。
(地区保護者会の改革と充実)

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	1	5		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	1	4	1	

コメント

- ・地域に開かれた学校を目指している事は理解できるものの、地域との交流に学校として参加しているかは読み取れなかった。教職員各人が地域と係わりを持っていただきたい。
- ・周辺に大きな、小・中学校がある環境としては地域との連携は大切と思う。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況

近年の状況をみると、教育目標の実現に向けて学校長のリーダーシップにより、生徒・保護者・地域の要求、課題に向き合う努力を重ねるなかで、自己評価等の結果を踏まえ、年々改善をはかっている。私学、日本大学の付属という特色を生かした教育活動、学校経営により県内屈指の私学の雄として「開かれた学校」「地域に根付いた学校」として発展している。

その中で、近年、学校内外の様々な変化があり、常にそれらへの対応が求められる状況にある。社会環境の変化、教育環境の変化など、多様で複雑に絡み合っている。今回の学校評価も、そうした変化を読み取ったうえで、有効な改善の方策を見出すための方策であり、更なる発展を期待する。

本校の大きな特長は、次のとおりである。

- ・ 日本大学の付属高校として、大学の教育方針にのっとり、「知・徳・体」調和のとれた教育目標の実現
 - ・ 山形県一の大規模校であり、エネルギーが満ちあふれた、生き生きとした教育の展開
 - ・ 学校、家庭、地域の連携強化を図り、「開かれた学校」の実現
- 一方課題は、次のとおりである。
- ・ 生きた教育目標の実現と社会・教育環境に変化に即した実践
 - ・ 教育の更なる質の向上（教師力・指導力・授業力）
 - ・ 教師間の相互協力と情報の共有化による個々へのより細やかな対応
 - ・ より強固な教師と生徒の信頼関係の構築

評価できる点

教育活動

- ・ 教育目標が明確にされており、それらの達成に向けて学校経営が営まれている
- ・ 私学・大学付属という特徴を生かした学校経営が営まれている

学校生活への配慮(生活指導)

- ・ 年間計画に沿ったきめ細かな指導が実施されている
- ・ 教師間の連携が優れている

課外活動(生徒会・部活動)

- ・ 施設・設備の充実がはかられている
- ・ 生徒の自発的活動が顕著である

進路指導

- ・ 積極的に進路指導が実施されている

保健・衛生

- ・利用しやすく，相談しやすい環境である

図書

- ・整理整頓されており利用しやすい

広報

- ・学校案内，ホームページによる適切な情報発信が実施されている

管理運営

- ・学校長を中心に教職員の団結心が強く感じられる
- ・教職員の自己評価による「目標」の改善が概ね，はかられている
- ・施設及び設備における適切な安全管理体制が実施されている

保護者との連携

- ・保護者会活動に対して多大なる理解と支援が図られている
- ・同窓会，スポーツOB会への理解と支援が図られている

地域連携

- ・関係者の努力により「開かれた学校」「地域に根ざした学校」を目指した方向性は理解できる
- ・積極的に地域への情報の発信が行われている

その他

- ・生徒の学校に対する誇りと，学校に対する信頼感が感じられる
- ・学校内外における生徒の表情，態度が明るく好印象を受ける

改善すべき点

教育活動

- ・教育目標が教職員，生徒に浸透するよう，生徒の変化・社会の変化等に応じた目標設定及び中・長期のより具現化された目標の設定
- ・自己評価の更なる活用（重要度・満足度等）
- ・授業の更なる質的向上のための公開研の実施，および教師力・指導力・授業力の差の是正
- ・コース毎の授業の質・対応の格差の是正（現在は格差が見られる）

学校生活への配慮(生活指導)

- ・個々への更なる配慮（現代の生徒の生き立ち，性格を鑑み）
- ・保護者・地域との連携強化及び情報の共有化

課外活動(徒会・部活動)

- ・一丸となった活動
- ・教職員の更なる理解と支援
- ・外部を含めた部活動等における指導体制の強化と充実（外部コーチの活用）

進路指導

- ・早期の情報提供と個々に対応した指導の充実（2年次からの指導と情報提供）
- ・進路計画の活用及び教師間の情報の更なる共有化

保健・衛生

- ・家庭及び関係機関との更なる連携
- ・体制の検討

図書

- ・読書指導の推進
- ・環境の検討及び利用の促進（更なるスペース，特に学習室の獲得）

広報

- ・受験生及び外部に対する教育目標・理念等の情報発信の充実
- ・ホームページの更なる拡充及び再考

管理運営

- ・自己評価の更なる活用
- ・老朽化による設備等の検討（含む耐震工事）

保護者との連携

- ・遠距離の保護者との更なる連携(地区懇談会の充実)
- ・卒業生【同窓会】との更なる連携強化

地域連携

- ・地域との更なる連携と交流
- ・近隣の学校との連携強化

その他

- ・生徒とのコミュニケーションの拡充
- ・教職員の喫煙対策

平成21年度 日本大学習志野高等学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、日本大学習志野高等学校より依頼を受けた外部評価者5名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【 A よくできている B できている C あまりできていない D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。		5		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。		5		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	3	2		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取り組みを行っていると感じますか。	1	4		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	4	1		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	1	4		
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	1	4		
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	1	4		

コメント

1	教育目標は建学精神に基づいて、明確化されているが、保護者に対してさらに理解を深めてもらうための機会を継続的に設ける必要がある。
2	教育目標は達成されていると思われる。さらに分掌・学年・教科各教員において具現化した目標を持って教育活動に当たることが求められる。
3	カリキュラムは生徒の希望を達成するために最大限に配慮されていると思う。
4	授業内容の充実に向けた組織的な取組が伺え、生徒の満足度もかなり高い。
5	理工学部との連携教育はコースの設定によって強いものとなっており、キャリア教育の観点からも充実が認められる。他学部との連携教育も何かしらの形で実施したほうがいい。
6	施設・設備は教育活動上、十分であると思われるが、古い部分が多く新校舎への期待が大きい。
7	国際化に対応したOC授業の工夫・充実が図られている。
8	学校行事は適切な内容であると感じる。行事に参加している生徒の生き生きした輝きが見られる。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。		5		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	4	1		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。		5		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。		5		

コメント

1	家庭への連絡は十分行われており、生活指導について理解されているように思われる。さらに家庭に具体的な役割を求めて、学校側と家庭とが協力した取り組みが継続的にできればよいと思う。
2	明るくおおらかな生徒が多いことから学校生活に満足していることが伺える。生徒代表との面談の中でそれぞれが友人に恵まれているという発言もあり、生き生きと学校生活を送っている様子が伺えた。これは入学してくる生徒の質の高さと学校側の努力の両方によるものと考えられる。
3	規則やルールを守れる生徒が多いと思われる。自立した社会人として身につけるべき資質やマナーの定着を向上させるために家庭・地域の協力を得ながら継続的な指導が求められる。
4	外部講師による交通安全講話を実施するなど、様々な取り組みがなされている。本校と大学の間には市道が貫く形となったので、交通事故防止への指導の徹底を望む。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	3	2		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。		4	1	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	2	3		

コメント

1	生徒会執行部の生徒は目標を持って、楽しく頑張っている様子が伺える。部活動についても75%近くの生徒が加入し、学習と部活動を両立させている点は素晴らしい。
2	地域のボランティア活動については、多くが部活動に加入しているので、時間が取りにくいと思われが生徒代表との面談のおり、ボーイスカウト活動でボランティアに参加している生徒もいた。他者への思いやりや社会へ貢献するという意識を持たせるためにもボランティア活動は大切であるので、生徒会や学校行事にボランティア登録を設けて、ボランティア活動の体験をする機会を設けることも考えられる。

- 3 施設、設備は整っていると思われるが、生徒は練習や使用する道具などについて工夫している様子が見られた。それは大切なことと思う。また、ソフト・ハード面とも常に安全管理に注意することが必要です。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	2	3		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	3	2		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	3	2		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	1	4		

コメント

- 1 学年ごとに段階的に進路説明会、学年集会、三者面談等の実施により、進路指導は適切に行われている。進学実績にも向上が見られる。
- 2 2年次よりコース分けをして、それに沿った学習及び進路指導を行っていることは生徒の能力を引き出す点で、また、受験のサポートをする面からうまく機能していると感じる。ただし、1年次の12月までにコース制選択をしなくてはいけないという点で将来の目標、また進路の目標が定だまっていない生徒にとっては悩むところが大いと思う。現在の指導においてもいろいろ対策はとられているが、さらに多くの角度からコース選択につながるような指導を望む。
- 3 大学との連携した講演会や研究室訪問などを実施して、進路指導に工夫が見られる。また、NP,GA,CST コースの導入は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める効果をあげていると思われる。さらに、保護者・地域・卒業生の教育力の活用も視野に入れた進路指導の充実が期待される。
- 名古屋方面における校外学習での学習見学などを通して生徒のキャリア教育についていろいろなことが実践されている様であり、学校の努力が認められる。
- 4 進路情報収集のための施設・設備や資料、教員の配置も適切であると思われる。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	2	3		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	2	3		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	2	3		

コメント

1	定期健診の結果を活用した指導を行うなど、生徒の健康に配慮した体制がとられていると思われる。食育やインフルエンザ等の感染予防なども含めて、生徒が自らの健康管理に自主的に取り組む力を育むことが大切である。
2	保健室、生徒相談室は明るく環境的には問題はないと感じるが、さらに生徒が入りやすい、相談しやすいような雰囲気にするのを希望する。
3	保健室・生徒相談室は利用しやすい環境になっていると思う。常にプライバシーに配慮し、心情を大切にしながら進めることが大切である。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	1	4		
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	2	2	1	
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	1	3	1	
4	図書室の開室時間は、適切であると感じますか。	1	4		

コメント

1	生徒による図書だよりの発行、各教室に配置された学級文庫、教材新聞、読書時間を設けるなど、啓蒙活動は十分に行われていると思う。
2	図書室の座席も十分であると思われる。
3	生徒の購入希望図書を選択する等、蔵書、視聴覚資料も整備されていると思われるが、保護者アンケートを見ると、図書利用が低いと思われるので、今後は理工学部図書館との連携を緊密にし、生徒に好まれる映像分野、音楽分野などの設備についても研究していただきたい。
4	図書室の開室時間は適切であると思われる。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	4	1		
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	5			
3	受験生に，教育目標・教育理念は十分に周知されていると感じますか。	2	3		

コメント

1	学校案内用ガイドブックは全体に明るい感じがして，写真も数多く掲載されて見やすく大変良くできている。生徒募集に活用する場合においても有効である。今後とも，受験者サイド（中学校・塾・親）の期待と要望を学校運営に反映させていくことが重要であると思われる。
2	生徒募集に関して，学校説明会や様々な媒体による広報活動も活発に行われている。
3	1年生の保護者アンケートの結果を見ても，受験生に教育目標，教育理念が周知されていると思われる。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	2	3		
2	本校の施設及び設備は，指導上，安全上，管理上適切であると感じますか。	1	3	1	
3	本校の危機管理への対応は，適切であると感じますか。	1	4		
4	本校における個人情報の取扱いは，適切に行われていると感じますか。	1	4		

コメント

1	自己点検・評価結果を基に改善が図られている。さらに，継続的に先生方と生徒とのコミュニケーションを大切にされた信頼される学校運営を期待する。
2	施設・設備は適切に整備されていると思う。しかし，老朽化が否めないため，新校舎の完成が待たれる。
3	危機管理の対応は十分されていると思われるが，現代社会では多種多様な事件が発生しており，緊急事態に迅速に対応できる体制作りの充実をお願いしたい。
4	個人情報の取り扱いについての対応マニュアルが整備され，適切に行われていると思う。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	4		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。		5		

コメント

- 1 学校行事や授業公開に大勢の保護者の参加があり、適切に連携されていると思う。
- 2 同窓会報が充実しており、卒業生との連携強化のための努力・工夫が見られる。増加していく卒業生も学校の有力な支援者であるので、その教育力を活用していくことも学校発展へ繋がると思われる。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。		5		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。		5		

コメント

- 1 広く地域に学校行事を公開し、大勢の参観者が訪れており、地域住民から教育活動や学校運営に対する理解と信頼を得られる学校づくりを進めていると思われる。さらに、地元地域に愛される学校づくりに努力していただきたい。
- 2 さらに、地域に根付く高校として、生徒や教員が地域に出かけ、地域活動に参加し、地域からも学校の活動に参加してもらうという双方向交流の推進が期待される。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況

- ・少子化と公立志向の強い地域という環境の中で、県内トップレベルを維持している。現役大学進学決定率 83.6%と国公立合格 45 名実績は進学校として評価できる。このことは、学校全体がまとまって目標に向かって取り組んでいる成果と言える。今後、ライバル校と競うために、一段とレベルの高い目標をたて、学習指導、授業の充実に取り組んでもらいたい。
- ・学力の高い生徒をさらに伸ばし、下位の生徒にはフォロー体制がとられており、教育課程が工夫されて編成されている。
- ・理工学部への付属としての連携を緊密にするコースが設置されていることが本校ならではの特色として評価できる。

評価できる点

- ・高大連携教育が施されている素晴らしい学園環境の下で、生徒のアンケートからも「友達関係が良い」、「楽しい友達がたくさんいる」などの回答があり、明るく伸び伸びとした高校生が育っている。生徒・保護者と学校の信頼関係も厚い。近年、3つのコース設定を行い、希望に沿った選択肢の幅広い進路指導が実践されている。
- ・生徒が自分の将来を描くことができるようにカリキュラム、学校行事に工夫が見られる。また大学との連携教育を生かした進路指導体制が整えられている。
- ・アンケートから、先生方と授業への評価は多くの生徒が「満足している」と回答している。これは先生方への信頼も大きく、生徒の学業意欲の高さにも繋がっている。
- ・自然環境に恵まれ、非常に落ち着いた学習環境の下で、生徒が生き生きと勉学に勤しんで学校生活を過ごしている。

改善すべき点

- ・授業の予習・復習をしない生徒がいるので、家庭との連携を深め、さらなる教育指導を望む。
- ・自主創造を育むために、授業で図書を活用する課題を与えるなどして、読書を推進する教育活動が望まれる。
- ・全教職員が教育目標を個々に具現化して取り組み、日常の教育活動に反映させて、生徒の学校に対する帰属意識を一層高めてもらいたい。また、良き社会人として、自分の生命を自覚して生きていける力を育む教育をさらに進めてほしい。

その他

- ・生徒を指導していく上で大切なことは先生方が共通の認識を持つことである。一人の教諭の何気ない言葉が生徒を元気づけたり、反対に傷つけたりすることがあるので、何か問題を抱えた生徒がいるなら、その事を全体が把握し、認識することが必要である。
- ・平成 19 年度より編成された NP, GA, CST コースの 3 つのコース選択制は良い結果を生んでいる。さらに検証を進めて「日習に入って良かった」と生徒が感じ、より充実した学校生活を送れるような学校経営をしてほしい。
- ・狭義のテストを通るための学力をつけることも大事だが、激しい国際社会の中で生き抜く心身のタフさを身につけることも大切である。異文化とのコミュニケーション、リーダーシップ、マネジメントする力や共働する力、ストレスに負けない逞しさ、問題を感じ取る能力、また、それに対応する力が求められるので、教育目標の 3 つ目にある知育・徳育・体育の調和的育成が一層推進されるよう期待する。
- ・芸術鑑賞などを通して情操教育は行っているようだが、心に滋養を与える意味で大切である。さらに充実を図ってもらいたい。

平成21年度 日本大学東北高等学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、日本大学東北高等学校より依頼を受けた外部評価者5名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	2	3	1	
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	2	3		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。		5		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。		5		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	2	3		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	1	3	1	
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。		3	1	1
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。		5		

コメント

1	学期初めの教員への指示は明確で、生徒に対する伝達も行われているが、保護者へのはたらきかけが十分とはいえない。
2	教職員の目標達成への意欲が感じられるが、授業の方法で改善すべき点がある。
3	難関な志望校へのカリキュラムは、考慮すべき点がある。
4	サポート室の開設は生徒の教育効果に有効で、学力向上への取り組みを感じる。
5	大学との連携は感じられるが、同一キャンパスでのキャンパスライフの充実を図りたい。工学部教員によるオープン講座等の反応は良い。さらに充実させたい。
6	校舎の老朽化が一部に見られ、整備したい。
7	国際化に対応した取り組みに工夫が必要である。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	2	3		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	2	3		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	2	3		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	1	4		

コメント

1	生徒の生活指導は適切に行われており、生徒面談での印象も良く、規則正しい生徒が多くみられる。
2	課外活動などでのびのびと明るく活動している様子が感じられる。
3	携帯サイトに対しての指導は行き届いており、ルール違反の生徒はいないと思われる。
4	交通ルールは、いま一步の感があるが、安全対策は優れている。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	1	4		
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	1	2	2	
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	3	2		

コメント

1	<p>生徒会活動は、充実した内容が見られる。部活動は各種大会で好成績を残している。野球・サッカー・駅伝等の活躍を期待したい。</p> <p>進学の実績と部活動の活躍は高校の二本柱であるから、両方に力を入れるべきである。スポーツ推薦の部活動に期待する。</p>
2	ボランティア活動には積極的に参加している。参加することの大切さの教育に力を入れるべきである。
3	部会活動の成果を見ても、施設や設備は整っていると思われる。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	3	1	1	
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	2	2	1	
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	2	2	1	
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	1	3	1	

コメント

1	進路指導事業計画に沿って適切に指導がおこなわれており、実社会の現状を理解した指導が行われている。 一方、難関大学突破にはその指導に未だ改善の余地があり、全国的な成功例を見習うべきである。
2	1 学年では職業別のガイダンスがあり、2・3 学年には学年に対応する適切な指導が行われている。
3	生徒の希望や適正によって、I コース・II コースの進路変更も可能で、生徒の関心と意欲を高めている工夫を感じる。
4	情報収集のための施設・設備・資料は整っている。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	3	2		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	2	2	1	
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	2	2	1	

コメント

1	保健室の利用者は3年生が多く、特に胃腸疾患が多い。食生活の生活指導も必要である。 カウンセラー常備配置で、適切な体制がとられている。
2	BGMや保健室内に絵画や花を設置して明るい室内にしたい。
3	室内は柔らかい雰囲気があるが、もう少し広いスペースが欲しい。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	2	2	1	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	1	3	1	
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	2	2	1	
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	2	2	1	

コメント

1	図書手帳は読書の大切さや利用方法などの指示があり、きめ細かい内容となっており適切である。
2	座席数は十分と思われるが、生徒が気楽に長時間利用できるようにしたい。
3	学習に役立つための図書室の印象が強い。産業に関する図書が少なく、新刊書の購入などより一層の蔵書が望まれる。
4	定期試験前などは、開館時間を延長したい。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	2	3		
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	1	3	1	
3	受験生に、教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	1	2	2	

コメント

1	各広報誌の活用が行われていて適切である。他校にない資料も多く理解しやすい内容である。比較的小となしい内容で、工夫が必要である。
2	学習塾は進学に関する情報を持っているので、検討する必要がある。 生徒募集は県中・県南で多くを占めるが、全県的な募集を図りたい。
5	受験生に教育目標理念を伝えることは難しいが、情報発信によって夢と希望を与えることが大切である。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると 感じますか。	2	3		
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じます か。	3	1	1	
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	1	4		
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	1	4		

コメント

- 1 積極的に学校改革を行っているが、一部で改善の取り組みが行われていないようである。
規定やマニュアルが整備されている。
- 2 設備は適切に管理されているが、保健室などは一部に改善の余地がある。
- 3 校門に守衛の常駐を検討すべきである。
- 4 個人情報の取扱いは適切であり、この業務管理の徹底は継続したい。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	4		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	1	4		

コメント

- 1 保護者との連携は、アンケートを実施したり、懇談会等が行われていて適切である。
- 2 県内の各方部に同窓会支部を設置して、母校との連携を深めている。
優秀な卒業生に母校の中学校を訪問させ、広報活動を行うことを提案したい。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	2	3		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	1	4		

コメント

- 1 校内の屋内練習場やグラウンド・体育館などの施設を地域の方々に貸出し、提供している。
学校周辺に限定せず、周辺市町村の方々が参加できるイベントを企画したい。
- 2 アカシヤ祭だけでなく、一般公開の行事を増やしたい。
先生方も地域社会との関わりを深めることを期待したい。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

評価概況
教育活動，生徒の学校生活，課外活動，進路指導は満足できる点が多い。 学校運営は健全かつ適切に行われている。 施設や設備など教育環境は整っている。 自己点検や外部評価等により改革が実施され，進学校として飛躍が期待できる。 付属高校のために，進学に関する緊張感が欠けている一面がある。それが日本大学以外の進路実績に表れている。
評価できる点
教育目標は明確で，達成の度合いも高い。生徒が目標に向かって勉学や課外活動に取り組んでいるのは，教職員の熱意と指導の賜である。 生徒の学校生活は明るく楽しく充実しており有意義に感じる。 課外活動は，活発に行われている。 地域との連携は良く行われている。 施設・設備等の教育環境が充実している。 高大一貫教育が組織的に組み込まれて，進路指導も充実している。
改善すべき点
カリキュラムの目標達成に努力すること。 生徒全体がおとなしい。 付属高校として進路が約束されることで，勉強の意欲に欠ける生徒が見られる。 生徒間の学力の広がりを感じられる。 私学としての独自の教育方針の徹底が希薄に感じられる。
その他

資 料

平成21年度日本大学附属高等学校・中学校
外部評価実施要項

1 目的

本学附属高等学校・中学校では、平成18年度から自己点検・評価を実施し、年度末にその結果を「学校自己評価票」としてまとめ、社会に公表している。

自己点検・評価は、文字どおり学内における評価の結果であるが、外部からの視点による評価により、その結果が妥当であるかを検証する必要がある。さらに、平成20年1月に改訂された文部科学省の「学校評価ガイドライン」では、自己評価結果を踏まえた学校関係者評価の重要性を挙げている。以上の理由から、本学附属高等学校・中学校において外部評価を実施する。

2 方法

評価の項目は、以下のとおりとする。

- ①教育活動，②学校生活への配慮（生活指導），③課外活動（生徒会・部活動），④進路指導，⑤保健・衛生，⑥図書，⑦広報，⑧管理運営，⑨保護者等との連携，⑩地域連携

外部評価者には学校自己評価票（別紙）に基づき、各評価項目の設問に回答し、コメントを記述していただく。さらに全体評価として各項目をまとめた評価概況、評価できる点、改善すべき点、その他感じた点を記述していただく。

※1

評価は次項に掲げる資料のほか、学校行事、施設設備等の見学、生徒との面談による。

なお、各々の評価結果を代表者が取りまとめ、外部評価結果（総括）を作成する。

3 評価の際の資料

外部評価者へは以下の資料を提供する。

- ① 全学自己点検・評価報告書（平成20年度）
- ② 生徒による授業評価アンケート結果（平成20年度）
- ③ 保護者へのアンケート ※2
- ④ 当該校配布物（学校案内，要覧，シラバス，募集要項等）
- ⑤ その他教育活動に関する資料

4 評価者の人選

外部評価者は、以下に該当する者の中から4～5名とする。ただし、併設中学校を有する学校では6～7名とする。外部評価者は、実施校で人選し、大学が委嘱する。

- ① 卒業生
 - ② 保護者
 - ③ 有識者（塾・予備校関係者，他校関係者，地元関係者等）
- なお，この中から1名を選出し，評価結果の総括を依頼する。

5 費用負担

外部評価者への謝金は，本部負担とする。

交通費等その他の費用は，各高等学校・中学校の負担とする。

6 実施スケジュール

- ・外部評価者の人選（5月）
↓
- ・外部評価者に対する実施説明会－外部評価の趣旨，実施方法・「学校自己評価票」の内容説明・資料説明等
- ・保護者アンケートの実施（6月～7月）
↓
- ・外部評価者による，学校視察，授業参観等（7月～11月）
↓
- ・外部評価者による，外部評価結果取りまとめ（各校に一任）
↓
- ・学校と外部評価者による意見交換会
- ・外部評価報告書作成・提出（12月）
↓
- ・外部評価結果の公表
↓
- ・外部評価結果の活用

以 上

※1（参考）

「生徒との面談」について

昨年度、外部評価の試行を行った結果、評価者から「生徒との面談」を希望する旨の要望が多かった。大学が受ける第三者評価（認証評価）の実地視察時においても学生との面談を実施し、評価の際の参考としており、評価者には学校側の説明だけでなく、より客観的かつ身近に学校を感じてもらうため、生徒との対話の時間を設ける。

なお、具体的な方法については各校に一任するが、参考までに作業部会での意見などを以下に例示する。

① 人数・構成について

生徒の人数については5名程度とし、構成については学年や性別などのバランスに配慮する。

② 時間について

開始時間や面談時間については、授業や課外活動の時間などを考慮し、なるべく生徒への負担とならないように留意する。評価者が一堂に集まって面談できる機会を設ける（複数回の実施は避ける）方法や、特別な時間や場所を設定せず、評価者に校内視察の際に生徒に声を掛けてもらい面談してもらう方法（事前に生徒への周知が必要）が考えられる。

③ 質問項目について

質問内容については評価者に一任するが、授業や学校生活などについて、生徒の視点から意見や感想等を確認する。

※2（参考）

「保護者へのアンケート」について

現在、附属高等学校・中学校で実施されている自己点検・評価①組織的自己点検・評価、②教員個人による自己点検・評価、③生徒による授業評価アンケート、からは把握できない保護者の評価を外部評価の際の資料に加えることにより、より多方面から学校運営の現状を評価願うことを目的とする。

実施方法については、下記の設問内容のアンケートにて保護者（各クラス5名程度）を対象に回答していただき、結果を集計したうえで、外部評価者への資料とする。

方法の詳細については各校に一任する。

「保護者に対するアンケート」設問一覧

A. よくあてはまる B. ややあてはまる C. あまりあてはまらない D. 全くあてはまらない

1	学校の教育目標がわかりやすく伝わっている。	A・B・C・D
2	学校では、特色ある教育活動が行われている。	A・B・C・D
3	学校の教職員の対応は親切である。	A・B・C・D
4	お子さんは、学校内で友人関係が良好であると言っている。	A・B・C・D
5	お子さんは、学校行事を楽しみ、積極的に参加している。	A・B・C・D
6	学校の生徒会活動は活発である。	A・B・C・D
7	お子さんは、部活動に積極的に参加している。(部活動所属者のみ回答)	A・B・C・D
8	学校は将来の進路について、家庭への連絡や適切な情報提供をしている。	A・B・C・D
9	学校はお子さんの行動を適切に評価・指導してくれる。	A・B・C・D
10	学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	A・B・C・D
11	学校はお子さんのことについてよく相談に応じてくれる。	A・B・C・D
12	学校はよくお子さんのことを理解している。	A・B・C・D
13	お子さんは授業がわかりやすいと言っている。	A・B・C・D
14	学校は学習におけるお子さんの能力や努力を適切に評価している。	A・B・C・D
15	学校の図書館を利用している。	A・B・C・D
16	以下、各校での独自の質問	A・B・C・D
17		A・B・C・D
18		A・B・C・D
19		A・B・C・D
20		A・B・C・D

以 上

平成21年度 日本大学〇〇高等学校・中学校 外部評価
学校評価票

この調査票は、本校において実施している自己点検・評価結果を、外部評価者の方々に検証していただき、本校の教育改善を更に推進させるために実施するものです。

学校評価票の回答方法

下記の各評価項目の設問に対して、「評価の基準」に基づいて本校の現状として妥当であると思われる評価に○を付けてください。さらに、各評価項目において、評価した理由やお気付きの点をコメント欄に御記入願います。また、最終頁に全体評価を御記入ください。

評価項目は、次のとおりです。

- 1 教育活動
- 2 学校生活への配慮（生活指導）
- 3 課外活動（生徒会・部活動）
- 4 進路指導
- 5 保健・衛生
- 6 図書
- 7 広報
- 8 管理運営
- 9 保護者等との連携
- 10 地域連携

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	評 価
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	A B C D
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	A B C D
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	A B C D
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	A B C D
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	A B C D
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	A B C D
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	A B C D
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	A B C D

コメント

--

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	評 価
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	A B C D
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	A B C D
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	A B C D
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	A B C D

コメント

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	評 価
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	A B C D
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	A B C D
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	A B C D

コメント

4 進路指導

	設 問	評 価
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	A B C D
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	A B C D
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	A B C D
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	A B C D

コメント

--

5 保健・衛生

	設 問	評 価
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	A B C D
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	A B C D
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	A B C D

コメント

--

6 図書

	設 問	評 価
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	A B C D
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	A B C D
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	A B C D
4	図書室の開室時間は、適切であると感じますか。	A B C D

コメント

7 広報

	設 問	評 価
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営の状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	A B C D
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	A B C D
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	A B C D

コメント

8 管理運営

	設 問	評 価
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	A B C D
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	A B C D
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	A B C D
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	A B C D

コメント

--

9 保護者等との連携

	設 問	評 価
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	A B C D
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	A B C D

コメント

--

10 地域連携

	設 問	評 価
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	A B C D
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	A B C D

コメント

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括して、全体的な評価を御記入ください）

評価概況
評価できる点
改善すべき点
その他

評価者氏名 _____

平成21年度 日本大学〇〇高等学校・中学校
外部評価結果（総括）

平成21年度、〇〇高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者〇名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。				
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。				
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。				
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。				
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。				
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。				
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。				
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。				

コメント

--

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。				
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。				
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。				
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。				

コメント

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。				
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。				
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。				

コメント

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。				
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。				
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。				
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。				

コメント

--

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。				
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。				
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。				

コメント

--

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。				
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。				
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。				
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。				

コメント

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営の状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。				
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。				
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。				

コメント

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。				
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。				
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。				
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。				

コメント

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。				
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。				

コメント

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。				
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。				

コメント

--

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括して、全体的な評価を御記入ください）

評価概況
評価できる点
改善すべき点
その他

総括担当 _____